広島市高等女学校
広島市立舟入高等学校　同窓会会報 2022　vol.52

あかしや

舟入・市女同窓生のお力添えがあってこそ、
社会福祉法人 二葉会 千田保育園は永遠です。

～千田保育園に熱いエールを～

千田保育園は、舟入高等学校の前身である広島市高等女学校（市女）の同窓生によって、1953年９月に設立されました。

市女の方々は、原爆により肉親や家を失った悲しみの淵から立ち上がり、被爆の傷跡が多く残る焦土の広島の地を歩き、保育園設立のための寄付金を集められたのです。

1967年に、社会福祉法人二葉会として認可されました。

設立以来60有余年、熱き市女魂は、舟入高校同窓生へと受け継がれ、「揺籃を動かす手が世界を動かす」の園是の下、子どもの持つ無限の可能性を信じて、愛いっぱいの保育を続けています。

千田保育園

市女の校章は、千田保育園の園章へと引き継がれています。

〒730-0052 広島市中区千田町２丁目5-12　TEL(082)243-2766　FAX(082)249-7833

あかしや 2022

舟入・市女同窓会
会長あいさつ　舟入・市女同窓会　会長　市本　秀則 …… 2

ごあいさつ
「十人十色」の学びを目指して　広島市立舟入高等学校　校長　柳　智子 …… 3

現役生の活躍 …… 4

同期だより
合併初代執行部の運営について　舟入７期　長見　雅美 …… 5
十人十色−伝えたいこと−　舟入10期　林　玲子 …… 6
老人妄言（としよりのたわごと）　舟入15期　田丸　直文 …… 7
私の色　舟入18期　西山　光子 …… 8
会誌・会報名「あかしや」は1985年から！！　舟入19期　金子　敏郎 …… 9
サッカーのおかげ　舟入19期　道法　爲廣 …… 11
「横川駅前広場整備と私」　舟入22期　宮川　裕壮 …… 12
令和３(2021)年度　舟入・市女同窓会顧問会が開催されました
舟入・市女同窓会事務局長　舟入27期　住田　恒三 …… 13
「師恩」ありがたきかな　舟入28期　隅川　幸江 …… 14
十人十色のふるさと・広島　舟入29期　永末　昌克 …… 15
令和４年舟入29期同窓会開催
「３年ぶり、マスクの下に十人十色の沢山の笑顔の花が咲きました！」　舟入29期　上迫千代子 …… 16

慰霊部会
広島市立第一高等女学校職員生徒　原爆死没者慰霊献花式について　舟入36期　平谷　淳 …… 18

平和講演会
「焦土を生き延びて・・・」～今、皆さんに伝えたいこと～　舟入高校　第１学年国語科教諭　木村　紫乃 …… 19

OB（舟入OB異業種交流会）
FOB(舟入高校OB異業種交流会)　舟入53期　中村　文昭 …… 20

同窓会活動
規　約 …… 21
組織図 …… 22

2022年度　事業実施・関連参加・会議開催内容状況　同窓会事務局 …… 23
2021年度　会計報告　同窓会事務局 …… 25
2022年度　事業計画　同窓会事務局 …… 26
2021年度　同窓会年会費納入状況　同窓会事務局 …… 27
広　告 …… 31
校　歌 …… 38

＜表紙作者＞

舟入高校美術部2年6組　石井　さえ

表紙の作成を担当させていただきました。
多種多様な生活が見られるアパートをモチーフにして、それぞれの色を変えて描くことでテーマである「十人十色」を表現しました。卒業後、私たちが平和な生活を送ることができるようにという願いを込め、それぞれ幸せそうに暮らす住人たちを描きました。
落ち着いた色や懐かしさのあるフォントを使用して、これを見た人がほっとするようなイラストを目指しました。
この度は表紙を描かせていただきありがとうございました。

舟入・市女同窓会
会長あいさつ

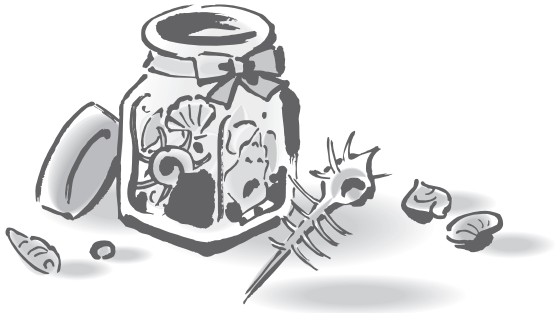
舟入･市女同窓会
会長　市本　秀則

今年度も急激なコロナ感染症の拡大を受けやむなく舟入市女同窓会総会・懇親会を中止といたしましたが、こうして「あかしや」が本年も発行できることは、担当幹事の頑張りに加え、皆さまからのご支援の賜物と感謝し、この場を借りて御礼申し上げます。

総会ともう一つの同窓会の柱である慰霊につきましては、8月6日に広島市高等女学校職員生徒原爆慰霊式典を献花式として開催させて頂きました。今年度より同窓会会長・二葉会理事長・遺族代表・舟入高校校長・生徒会による献花と折り鶴献納を舟入高校の生徒さんに司会をお願いし一斉に行うという昨年度より一歩進めた形にさせて頂きました。また昨年より社会福祉法人二葉会との共催とさせて頂いております。これにより、千田保育園・市女・舟入の三つの輪での鎮魂をより一層進めております。今年度も多くの方にご参列頂きました。厚く御礼を申し上げます。

さて、今年のあかしやのテーマは“十人十色”ですが、同窓会としても、これまで、年に一度、社会で活躍される同窓生の皆さまに、講演会という形で、志や取組みを紹介して頂いておりましたが、コロナで開催が困難となっていました。ようやく今年から再開しております。同窓会の皆さまに、こういった社会とのかかわりを在校生に紹介する活動へも積極的にご支援頂くことになろうかと存じます。どうかよろしくお願い申し上げます。

最後に、諸先輩方のこれまでの舟入市女同窓会へのご尽力に感謝すると共に、今後、母校と共に益々発展していくよう努力していくことを誓いご挨拶とさせて頂きます。



「十人十色」の学びを目指して

広島市立舟入高等学校
校長　柳　　智子

会報「あかしや」第52号の発刊おめでとうございます。また、同窓会の皆様には平素より多大なるご支援ご協力を賜りありがとうございます。

令和2年に新型コロナウイルスが世界を席巻して以来、学校では悩みながらも工夫を重ね、withコロナ時代の学校生活の在り方を模索してきています。今年度は舟入祭において3年ぶりに千田保育園児の皆さんの作品展示を行い、本校の保護者に加え、千田保育園の関係者の皆様にも各ご家庭2名ずつという制限付きながらご来校いただき、校内の様子を見ていただくことができました。

さて、昨年度出された中教審答申においては「個別最適化された学び」がキーワードの一つとなっています。授業はもちろん数十人が一斉に受けるわけですが、ICTも活用しつつ教室での協働的な学びをいかに個々の深い学びに繋げることができるか、まさに学びの在り方も「十人十色」の時代を迎えています。18歳で成人を迎える生徒たちが、舟入高校での学びを通して正しい行動を選択できる大人となることを目指し、教職員も研修を重ねる毎日です。

同窓生の皆様には、引き続き舟入高校を温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、同窓生の皆様の今後一層のご健勝とご活躍、そして同窓会の益々のご発展をお祈り申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。

現役生の活躍

今年もコロナ禍の中、限られた時間を効果的に活用して、現役生たちは勉強に、部活動に、励んでいます。これからも現役生の活躍を応援しましょう！

◆体育系

陸上部

第71回広島県高等学校対抗陸上選手権大会
　男子1500m　　4位　藤田　貫佑
　女子400m　　2位　青山　里穂
　女子2000m　　8位　木村　祐紀乃

第60回広島県高等学校新人陸上競技選手権大会
　男子200m　　6位　西村　　優
　男子4×400m　　6位
　女子走り幅跳び　6位　長谷川　沙良
　女子3000m　　7位　木村　祐紀乃

女子第38回広島県高等学校駅伝競走大会　2位（中国大会出場）

女子第35回中国高等学校駅伝競走大会　　4位

第75回広島県高等学校総合体育大会
　男子棒高跳　　5位　大江　一真　　（中国大会出場）
　男子1500m　　7位　藤田　貫佑
　男子4×400m　　8位
　女子走り幅跳び　5位　長谷川　沙良　（中国大会出場）
　女子砲丸投　　5位　川添　恵里　　（中国大会出場）
　女子800m　　6位　吉村　春乃　　（中国大会出場）
　女子100m　　7位　長谷川　沙良
　女子3000m　　8位　木村　祐紀乃

第75回中国高校陸上競技選手権大会
　女子走り幅跳び　1位　長谷川　沙良　（令和4年度　全国高等学校総合体育大会出場）

令和４年度　全国高等学校総合体育大会
　女子走り幅跳び出場　長谷川　沙良　予選2組2位5m87　決勝11位5m36

テニス部

第15回中国高等学校新人テニス大会
　　田中　　遼　2回戦進出
　　坂宮　大樹　1回戦敗退

水泳部（競泳）

第75回広島県高等学校総合体育大会水泳競技大会
　男子50m自由形　7位　森本　亮汰　　（中国大会出場）

水泳部（水球）

第75回広島県高等学校総合体育大会　　5位
　令和4年度広島県高等学校選手権水泳競技大会　5位

野球部

第104回全国高校野球選手権大会　広島大会
　第2回戦　対並木学院　4-2
　第3回戦　対三原　　2-1
　第4回戦　対広島商業　1-8（7回コールド負け）　30年ぶりの県ベスト16

◆文化系

軽音学部
　令和3年度広島県高等学校総合文化祭軽音楽部門オリジナル曲部門2位　朧々そぞろ神

書道部
　第45回広島県高等学校総合文化祭　第53回広島県高等学校書道展　奨励賞

吹奏楽部
　第45回広島県アンサンブルコンテスト　打楽器四重奏　金賞（中国大会出場）
　　サクソフォン四重奏　金賞
　第45回アンサンブルコンテスト中国大会　打楽器四重奏　銅賞

JRC
　広島県総合文化祭　JRC・ボランティア部門　銅賞
　第46回全国高等学校総合文化祭東京大会（とうきょう総文2022　令和4年8月2日～4日）
　　ボランティア部門（小金井　宮地楽器ホール）参加　　梶村　ひなた　宮本　　優

合併初代執行部の運営について

舟入７期　長見　雅美

舟入市女同窓会の初代執行部として、私達7期生が主体で昭和53～56年の3年間、同窓会を運営しました。

40余年前のことなので、記憶を頼りに当時のことを述べることとします。

友好な雰囲気で合併し、新体制で発足した執行部が、市女と舟入の同窓会の間に後々悪い影響が出ないよう細心の注意を払いました。

初の総会は予想を大幅に上回る出席（744名）、その後も大勢の方が出席されました。財政上も大きく潤い、長年の悲願である同窓会館建設へ向けて、明るい展望が開けたと記憶しています。

私達は、東京・関西の同窓会支部と連携を図る必要性を認識していました。東京には小生と小笠原副会長（市女13期、故人）、関西には小生が出席しました。現在の各支部との交流の発端になったと思っています。

昭和56年に、同窓会が60周年を迎えることになり、記念誌を発刊することといたしました。

作業は千田保育園（市女同窓会が運営・建て替え前）の2階大広間で行いました。

資料や写真等が、市女同窓会や当時の先生から数多く寄せられ、その整理・照合等の膨大な作業に追われました。当初は午後9時頃で作業を終えていましたが、発刊の期日が迫ると、午後10, 11, 12時、発刊期日間際には、午前3時頃まで行なって、関係者に大変なご迷惑をおかけしたことを鮮明に覚えています。

発刊部数は1900部。母校のほか市立中央図書館、中国新聞社に寄贈しました。同新聞には同窓会の紹介記事が掲載されました。

私達執行部は、同窓会役員・記念誌発刊時の関係者、東京・関西支部の関係者など、多くの方々のご尽力により、合併初の執行部を支えてくださり、同窓会運営の責任を果たすことができたことを心から感謝している次第です。

十人十色－伝えたいこと－

舟入10期　林　　玲子

十人十色と云うと、カラフルな人生！人それぞれと思い浮かぶ。

市女の先輩に「今年の同窓会のテーマは十人十色よ」と申しあげると「戦時中はね、十人十色、他の色は出せんかったのよ」とぽつりとおっしゃいました。

私は、はっと胸をつかれました。

80年前は軍国少女、少年としてお国の為という一色に染められていたのでした。

英語は敵国語だからだめ、西洋の音楽もだめ、目立つからセーラー服の白い衿カバーもだめ、そんな時代を生きて来られたのだとあらためて思いました。

戦後ことに平成の時代から“あなたはあなたでいいのよ！”“みんなちがってみんないい”人格も仕事も多様性が認められ、個性が活かせる時代になったといわれています。

では人生はバラ色かと云うと、生きづらさを感じている青少年が多いと聞きます・私の生きて来た昭和の時代はまだまだ男女差別がひどく「女のくせに」「女はでしゃばるな」とバッシングを受けながら、何とか自分らしく生きようと頑張って来たと思います。どんな色が出せたのか？我が身に問えど答は出ません。

●●40年近く同窓会の役員としてかかわってきて、舟入高校の前身、市女の受難の歴史を知ることが出来ました。

これから先、何処の地にあろうとも私はこの歴史の真実を次の世代に伝える伝承者として生きていきたいと思っています。

1945年8月6日「行ってまいります」と元気に建物疏界の作業場所へ出かけて、そのまま我が家の敷居をまたぐことの出来なかった676名の方々の事を…

〈花の色の服を着ることもなく　虹のリボンを飾ることもなく　ウラニュウムの炸裂に遇った　せめて虹の色のリボンを飾ってあげたい〉

せめて虹色　伊藤 真理子詩集より

何色かはわかりませんが、それが私の色として出せたらしあわせです。

老人妄言（としよりのたわごと）

舟入15期　田丸　直文

我々15期卒業生は昭和20年4月から21年3月までの生まれで、現在年齢は76～77歳、全員が晴れていわゆる後期高齢者です。入学時7クラス350余名でのスタートでしたが、今は……。確か前後の学年とは一クラス少なかったかと記憶しています。往時迫り来る敗戦の兆しのなかさすがに子作り子育てには不向きなご時勢だったからでしょう。

我々の4分の3世紀の来し方を概観してみましょう。まずはじめの25年、生まれてから舟入を卒業し初任給3万円で世に出た頃です。復興と経済成長の時代でした。人々は皆忙しく、先進欧米をキャッチアップするのに大わらわでした。次の25年我々が50歳になる頃まで、日本は頂点に上り詰めることとなりました。世界第2の経済大国、有史以来の人口1.3億人、“Japan as Number One”と持囃されたものです。そして21世紀に入り現在まで、あっという間に全盛期を過ぎ停滞と衰退の時代が続いています。人口はピークアウトして減少の加速度を上げていますし、種々の重要な項目での世界ランキングでどんどん評価を下げています。

こうしてみてくると、我々の世代は先輩方の努力の賜物を真っ先に享受しながら成長はしてきたものの、更にそれをブラッシュアップして次の世代にバトンタッチするということには失敗した、と言えるかもしれません。その理由として「日本人は模倣ほ上手だけれど創造は下手」という定説（?）は説得力があるように思えます。欧米に追いつけ追い越せでやってきてそれがまずまず達成できた途端、次に何をするのかが解らない。お手本のない未来を切り拓くための創造力に欠けるということでしょうか。

創造力の大きさはパーソナリティの多様さに比例する訳で、この際間違いなく没個性的であるよりも「十人十色」の方が良いのであり、「百花繚乱」ならなお望ましい。舟入高生諸君、刻苦勉励してそれぞれの個性によりいっそうの磨きをかけて下さい！皆さんの無限の可能性に対して大きな期待と多少の羨望を込めて。

私の色

舟入18期　林　　玲子

高校に入学した一年の時、たまたま保健委員になった。渡り廊下に、卒業された先輩達の進路先が張り出されていたのを見て、看護学校と書かれたものもあった。少し興味が湧いた為、担任との個別面談時に相談をすると「学費も不要で寮生活になる」とのことだった。

私にはぴったり合っていると思い、進路は一年生から看護学校の一本に絞った。

看護学校入試の際に「なぜ看護師になろうと思ったのか」と面接で質問されたため、舟入高校校訓の「己れに徹して人のために生きよう」のように生きてみたいと答えた。それで合格できたのかは分からないが、自分のこれからの目標にもなった。三年間勉強して国家試験を受け、晴れて免許をもらった。

産休も含めて四十数年、看護の仕事をして来た。今振り返ってみると、一途に校訓通りに生きて来たかどうか疑問である。しかし、曲がりなりにも一筋の道を突き通して来たつもりだ。私が通った看護の道は色々なエピソードがあったが、後悔はない。白ではなかったが、グレーゾーンのようだった。

これから先の人生も校訓を目標に、人のために生きて行けたら良いなと思っている。

会誌・会報名「あかしや」は1985年から!!

舟入 19 期　金子　敏郎

〈タブロイド判〉

〈B5 判〉

〈A4 判〉

現在、舟入・市女同窓会の会誌・会報は毎年、総会当番幹事によって作成されています。

昨年度(2021)の発行号数が VOL.51。今回は会誌・会報の歴史を振り返ってみました。

◆私たちの期が担当する以前の会報はモノクロタブロイド判の新聞形式でした。

総会で配布された会報は持ち帰ってでも長く保存しようとする人は少なかったように思われました。

筆者は印刷関連の仕事をしていたこともあり、会報が大切にされ、長く保存されるものであってほしいと考え、新聞形式から冊子形式へと変更したのでした。

そして会報タイトルも「舟入市女同窓会会誌あかしや」に、内容的にも多数の会員が登場して会報が身近になってほしい、広告も記事の近くに置いて広告効果も高めたい、広告が増えれば総会への広告収入の貢献にもつながる、そうした願いも込めたのでした。

◆振り返るにあたり、これまで発行の会誌・会報を見るために同窓会事務所を訪ね、そして、保存されている資料を全部並べてみました。

すると、昨年度までのバックナンバーが揃っていました。今日に至るまでこの形式での発行が続いていることは発案者としては大変うれしい限りです。

私たちの作成した第 15 号は、B5 判 52 ページで、できるだけ作成費用も安く狙っていたのでしたが、バブル時代には 100 ページを超える時すらあったようです。保存性・読み応え効果も上がり、広告効果も高まり、広告収入の増額にも相当貢献できていたのではないかと推測します。

◆会報作成にあたっては、記事編集と広告集めが大きな役割。いずれも、苦労の多い役割です。

制作方法も、現在はワード原稿をメール受信しパソコンを使って編集されるかと思いますが、当時は手書き原稿を郵便で送ってもらったり、直接執筆者のもとを訪ね集めたりして、整理・編集していったのでした。

◆編集作業は大変なだけ･苦労が大きかった分だけ、40 年前のことであっても今も忘れることのできない貴重な体験として思い出されます。

同期だより

舟入・市女同窓会会誌　同窓会会報

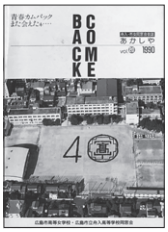
1985 vol.15
（1999 年まで B5 判）

1986 vol.16

1987 vol.17

1988 vol.18

1989 vol.19


1990 vol.20

1991 vol.21

1992 vol.22

1993 vol.23

1994 vol.24

1995 vol.25

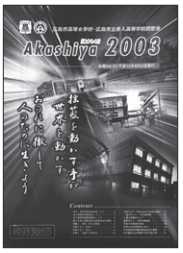
1996 vol.26

1997 vol.27

1998 vol.28

1999 vol.29

2000～2002　vol.30～32


2003 vol.33
（以降 A4 判）

2004 vol.34

2005 vol.35

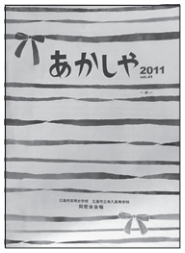
2006 vol.36

2007 vol.37

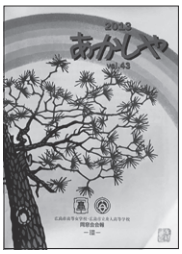
2008 vol.38

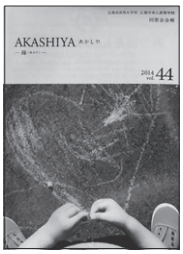
2009 vol.39

2010 vol.40


2011 vol.41

2012 vol.42


2013 vol.43


2014 vol.44

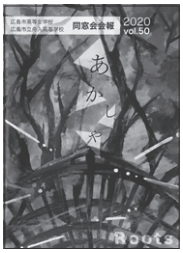
2015 vol.45

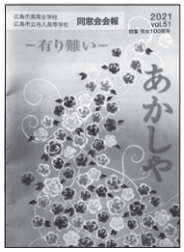
2016 vol.46

2017 vol.47

2018 vol.48

2019 vol.49


2020 vol.50


2021 vol.51

事務局を訪ねて
ゆっくり読み返すのも一興です。

サッカーのおかげ

舟入19期　道法　爲廣

私の生まれた所は、豊田郡豊浜町豊島（現在の呉市豊浜町豊島・とびしま海道）です。実家は田んぼと柑橘類の栽培をしていましたが、両親も亡くなり、今は農協の若い人に管理をお願いしております。

豊島には、土日を利用して帰省し、野菜と少しの柑橘類を栽培しています。

また、帰省した時に常に母が口酸っぱく、人に会った時は頭を低くして常に謙虚にしなさいと言われていましたので、「実るほど頭を垂れる稲穂かな」を心掛けて人の話を聞くようにしています。

1965年（昭和40年）に舟入高校に入学しました。前年（1964年）に東京オリンピックが開催されました。中学校から帰宅途中に空き地で舟入高校サッカー部が練習されているのを見て、入学したらサッカー部に入部したいと思い、入学して数日後に入部しました。

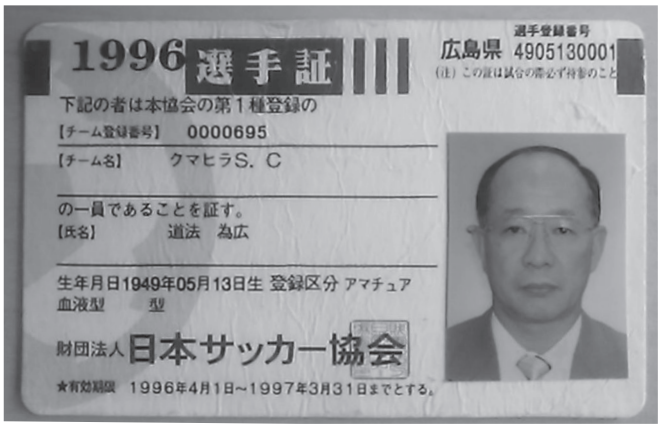
舟入高校で3年間、2年生の時に恩師倉岡先生が赴任され、今は地域のおせわをされていて、帽子のご注文を受け賜っています。大学（岡山県リーグ）で4年間、社会人（広島県社会人リーグ）で22年間（47歳まで）の長きにわたりサッカーを楽しむことが出来ました。

それから、1972年（昭和47年）オイルショックの就職難の時もサッカー部の先輩のおかげで無事に就職（増成織ネーム株式会社）することができ、現在も無事に勤めています。

今も堀口海産会長やサンフレッチェ広島の山西さん（元国際審判員）からシーズンパス用ネックストラップのご注文を頂いております。

サッカーをしていたおかげです。諸先輩・後輩方には感謝しております。

舟入高校サッカー部の益々のご活躍を祈念いたします。



「横川駅前広場整備と私」

舟入22期　宮川　裕壮

これからお話しすることは、地域のまちづくりのヒントになればと思い、長い役所生活の中で最も思い出に残る「横川駅前広場整備」の経験をお話しします。

駅前広場整備には核となるコンセプトが必要です、そこで横川の歴史を紐解いてみると、1905年に横川・可部間を日本で最初に走った路線バスがありました。

我々は、この日本で最初の路線バスの歴史を広場整備の核にしようと考え、地域の皆様と一緒になって商店街振興組合の事務所で会合を重ねアイデアを出し、最終的に、当時走った路線バスを実際に自分たちの手で再現しようではないかと考え、地域の方が大切に保存されていた一枚の写真を頼りに、みんなで寄付金集めから始めて、仕事が終わった夜にボランティアで地域の皆様・役所の職員・市立大学のY教授（当時は准教授）や学生さんの協同作業でレトロバス（今では「かよこバス」として広場内に展示中）として再現することに成功しました。

これに合わせて、広場全体のデザインは「レトロでハイカラ」を基調として、屋根は広島の六本の川に合わせて、大屋根・小屋根を六つ配置し、構造材は鋳物の街である可部の鋳物を使い、今では皆様に親しまれる横川駅前広場になりました。

また、この「かよこバスは」広場を活用した地域の各種イベントや、年に一度の商店街のイベント「ふしぎ市」にも大活躍しており、横川地域のまちづくりに貢献しておりますので、皆様方も横川に来られたら是非立ち寄って見てください。

令和3（2021）年度　舟入・市女同窓会顧問会が開催されました

舟入・市女同窓会事務局長　舟入27期　住田　恒三

令和4（2022）年4月15日金曜日午後6時から、ひろしま国際ホテルにて令和3（2021）年度舟入・市女同窓会顧問会が開催されました。国本顧問代表（舟入11期）を始めとした11名の顧問の皆様、今西和夫同窓会名誉会長（舟入10期）、市本秀則現会長（舟入29期）、佐伯直之アドバイザー（舟入22期）、そして事務局長の私が参加いたしました。顧問会が開催されたのは令和1（2019）年以来の3年ぶり、私にとっては初めての顧問会参加となりました。参加された皆さんは元気に再会できたことを心から喜びあっておられ、開催できて本当に良かったと感じました。

参加された皆様のお話もとても興味深く、高校時代の思い出を楽しそうに語られる様子に強い舟入愛を感じさせていただきました。総合選抜時代の受験で第何志望だったかを何故か皆さんが報告されましたが、第1志望だった方がほとんどおられなかったことがちょっとした驚きでした。「広大にあらずんば人にあらず」時代のエピソードなど現役生徒が聞いたらびっくりするようなお話も聞かせていただき楽しいひと時となりました。テーブルはパーテーションで仕切られ、料理も個食で提供され、席を離れる方もほとんどおられず、この形式なら同窓会総会も開催可能なのでは、ということも話題となりました（勿論、人数制限は必要ですが）。また来年も元気で集まることを約束して、お開きとなりました。

「師恩」ありがたきかな

舟入28期　隅川　幸江

人は皆、目に見えない不思議な縁で結ばれ、有形、無形、多くの恵みに生かされている。そして、これまでに多くのすばらしい師に恵まれ、育て、導いていただいた。

舟入高校時代にも個性と熱意にあふれる数多の先生方に出会えた。なかでも松本正明先生との出会いは忘れがたい。先生は担任でもなく、英語の授業でも、部活（私は演劇部に属していた）での関わりもなかったが、卒業式という高校在学最後の日突然思いがけない形でもたらされた。卒業式会場のステージの見事なお花を愛でていると、記念にと一枚の写真を残し、お送りいただいた。今は亡き母と一緒の貴重な思い出となった。同封された手紙には「車の免許取得中とのこと。特に躊躇すべきところを飛び出したり、ためらうべきでないところをまごまごしない勘を養い、呉々も気をつけて下さい。」の言葉が添えられていた。今でも車を運転する際の戒めとなっている。

舟入28期同期会では、ご自身が病を患い弱気になった際勇気づけられたと「Foot prints」（足あと）という一編の英詩をご紹介いただいた。2018年還暦記念同期会には入院中にもかかわらず病をおして我々のために車いすでお越し下さった。感動して先生のお話しに涙した。その時「Seize the day」「而今」という言葉をご紹介され、過去や未来にとらわれず今を精一杯生きる様に、今がスタートとお話し下さった。言葉だけでなく、先生のそのお人柄に深く感動を覚えるとともに、今も多くを学ばせていただいている。先生ありがとうございます。どうぞお元気で。今度はどんなメッセージをいただけるのでしょうか。又、お会いできる日が楽しみです。

縁あって出会えた舟入家族、十人十色、みんな違ってみんないい。そして私も願わくば人々の心に何かメッセージを届けることが出来る様にこれからもさらに精進し、歌い続けていたい！誰もがみんな持っている世界に一つの声という小さな楽器で・・・。ありがとうございました。

卒業式の日　講堂で母と

還暦同期会

十人十色のふるさと・広島

舟入29期　永末　昌克

定年退職を翌年に控えた2019年12月のある日、東京都江東区の勤務先に一通の手紙が届きました。差出人は隅田（旧姓・前田）文子さん、舟入高校の同級生（通称“ブンブン”）がネット検索で私を発見して、思いがけず懐かしい便りを送ってくれたのです。

私は広島生まれの広島育ちながら、25歳（1985年）の時に上京してからずっと東京暮らしで、30数年も舟入高校との繋がりは皆無でした。これこそ“邂逅（かいこう）”と言う言葉が当てはまる、若き日のふるさと・広島との再会となりました。

最初は自分のクラスさえ想い出せない浦島太郎でしたが、“ブンブン”から少しずつ同級生の写真や情報をもらいながら、卒業アルバムと断片的な記憶を繋ぎ合わせて今の姿を想像する脳内作業を繰り返していました。

2019年当時は、翌年3月の退職後は東京オリンピックを観戦したあと半年くらいで広島に戻るつもりでしたので、その脳内作業も帰郷の為の準備だったと思います。

ところが、年が明けてからコロナ禍で事情は一変しました。38年勤め上げた会社の仲間やお客様に挨拶すら出来ないまま退職となり、4月からは毎日家に居てどこにも行けず、オリンピックは延期、先のめども立たない日々が過ぎて行きます。

その頃の内向きになりがちな心の支えは二人の孫娘の存在でした。当時3歳と0歳の孫と触れ合う時間が格段に増えたおかげで、より愛おしく感じるのです。「子供のオムツは替えなかったのに孫のは率先して替える」と妻に揶揄もされましたが、本当にありがたく尊い宝物です。

手紙から2年8か月を経た今年8月、3年ぶり開催の29期同窓会についに初参加しましたが、44年の歳月とマスク着用に脳内作業は全く歯が立たず、すぐに認識できる人はほんの僅かでした。でも焦る必要はありません。私なりのやり方でゆっくりと新たな交友関係を構築しようと思っています。地元の皆には慣れ親しんだ広島も、私にとってはこれから新しいふるさとになっていくことでしょう。まさに十人十色のふるさと・広島です。

移住するのは数年後になると思いますが、それまで孫や家族との触れ合いを大切に、健康維持のウォーキングと趣味の資産運用を着実に続けて行くつもりです。

願わくば若手の成長で再び強くなって優勝争いするカープを、関東でも遠慮なく声を出して応援したいものです。

令和4年舟入29期同窓会開催「3年ぶり、マスクの下に十人十色の沢山の笑顔の花が咲きました！」

舟入29期　上迫　千代子

令和元年の還暦同窓会の時、29期では還暦以降毎年同窓会が開催されることに決まった。しかも、先生方も沢山参加していただいてビンゴの景品も山のように集まった還暦同窓会の次の年の幹事は私達高校3年時の6、7組だ。幹事長になるよう私に要請があった。慌てて6、7組の男性陣に電話をかけまくり、やっとのことで荘田君が幹事長になってくれた。とはいえ無理矢理お願いした手前、下準備はすべて私がやるのだと気が重かった。令和2年8月の同窓会のために元年12月に同窓会の案内を作りアカシアと共に送付した。ところが翌年3月にはコロナで志村けんさんが亡くなり、4月には緊急事態宣言、その後岡江久美子さんが亡くなり、オリンピックも延期になった。準備を進めてきた事もあり幹事の中でも同窓会を開催するかどうか意見が分かれたりしたが、結局令和3年に延期となりホッとした。

そしてまたその冬にアカシアと共に夏の同窓会の案内を出し、会場の確保や参加者の把握をしたが、また感染拡大のために同窓会は令和4年の夏に延期になった。令和元年から舟入高校の同窓会室に何度も集まり準備をしてきたが幹事達のやる気も次第に低下していき、私自身も延期でなく中止という事で次の8、9組に幹事をバトンタッチさせて欲しい気持ちが99%になったが、幹事長を引き受けてくれた荘田君の「そ

ういう訳にはいかんじゃろう。」の一言で来年も調整役をすることになった。コロナ禍で幹事同士顔を合わせる事も難しくなり、幹事のラインに色々載せても反応は少なく、ライン会議にも24人中の2名か1名しか参加がない。肩の荷は重くなった。

それでも、令和4年は第7波で感染者が増加していったが政府も県も行動制限を行わないとのことで“今年出来なければ来年も同窓会は出来ない”との勢いで同窓会は決行することになった。開催が決まると幹事の皆の行動は素早かった。一人一人が自ら進んで役割を全うしてまとめてくれ、開場の2時間前から現地で準備する提案があったり、さすが舟入、選抜試験に合格した能力と実行力の高さに改めて感動した。しかも皆んな謙虚で周りを見る力があってこんな人達が広島を日本を支えてきたんだなぁと感じた。そして、幹事の皆の合言葉は「無言のどうする?」から「楽しもうね!」に変わっていた。また、同窓会に参加してくれた46名の皆さんも検温、消毒、マスク会食に協力してくれて一人ずつステージに上がって1分間スピーチをするなど、同窓会を静かで楽しく盛り上げてくれた。新しい取組みとしてオンラインライブ配信の参加者も6名あった。また、アンデルセンには最大限の感染対策をしていただいて感謝している。長くコロナに翻弄された3年間だったが令和4年夏の同窓会はあっと言う間に無事に終わった。

フェイスシールドを付けての受付

パーティション・マスク会食

広島市立第一高等女学校職員生徒原爆死没者慰霊献花式について

舟入36期　平谷　淳

令和4（2022）年、77回目の8月6日を迎えた朝、酷暑の平和大橋西詰で、広島市立第一高等女学校職員生徒原爆死没者慰霊献花式が行われた。

参列した今年度と昨年度は新型コロナ感染症対策の観点から碑前での献花式、令和3年度からは市女・舟入同窓会と、福祉法人二葉会の共催になっている。昨年度の本欄、舟入35期永田信治先輩の文章を読んで知った。ご遺族がた、市女同窓会員の皆さま、舟入同窓会の皆さん、教職員・関係者や在校生、他県からの式典参加者などから多くの献花があった。たくさんのかたがたの記憶にある市女慰霊の集まり、帳場に座っていると、亡くなった同窓会員のご家族の参列も多くあることがわかった。忘れ去られることなく、脈々と受け継がれている広島の、市女の8月6日を胸に刻む日となった。

これは全くの私事だが、私は市女の校歌と、碑の裏側に刻まれた宮川造六先生の弔歌が歌える。祈念碑前の慰霊式で歌われる広島平和の歌も広島市歌も歌える。合唱をしていた小学校の6年間、高校で確か1回、慰霊碑に向かって右側のひな壇に上って、歌った後の放たれた鳩たちを見上げた記憶がある。スピーチも鐘の音も聞いていたはずだが、貴重な体験を持ちつつ、残念ながら「自分が自分が」の時代にあった耳には残っておらず、それでも若さとはいいものだったとばかり信じてきた。人との繋がりを重んじてこなかった。今、初老となって体や気持が言うことを聞かない。命や死や、生きていること自体の重みも感じながら、昨年度、40年ほどぶりに市女慰霊碑の前に立った。暑い暑い平和大橋東詰の8月6日だった。

自らのことを忘れて、昔々の同級生たち「老けたなあ」と感じる。同窓会や小規模の集まりを東京あたりでもやっていることは、昨今のSNSで知っていた。でもなんとなく教育実習以来近づいていなかった。楽しいばかりではなかった高校生活のことは忘れてもいいと思っていた。歳、のおかげか。結局、悲劇のもたらした大きな流れの中で、今生きている幸せと喜びを感じることになった。私にとっては実に皮肉な話である。今回は、本欄のテーマ、一期一会をいただき下手くそな文章を無理して綴った。時間は経ったが出会いに感謝している。牽強付会の感は拭えないが、貴重な振り返りの機会を与えていただき感謝しつつ筆を置く。舟入56期の久保さん、後はよろしく。皆さまご健勝で。失礼しました。

「焦土を生き延びて・・・」
～今、皆さんに伝えたいこと～

舟入高校　第１学年国語科教諭　木村　紫乃

令和4年7月7日、舟入高等学校アカシヤホールにて、1年生に向けた平和講演会が行われました。お話ししてくださった講師の方は市女23期生加藤八千代さん、舟入10期生林玲子さん。当時の学生生活、8月6日の被爆体験、現代を生きる高校生に伝えたいこと等、力を込めて話されるおふたりに、317人の生徒たちは真剣に耳を傾けました。コロナ禍ではありますが、平和であるからこそいつも通りの朝が迎えられることが幸せだということを胸に刻み、今を生きる私たちに何ができるか、ということを改めて考えることができる時間となりました。

限られた時間での学習でしたが、生徒は多くのことを受け止め、学びました。以下、生徒の感想文より一部抜粋したものを紹介します。

「その時の別れが最後の別れになるかもしれない」という言葉がとても印象に残っています。友達と別れる時にそんなことを一度も思ったことがないからです。戦争の下では人権はおろか明日への希望さえもなくなるのか・・・と思いました。また、被爆後に西広島駅から草津小まで歩いたと言っていましたが、かなり距離があります・・・。当時同じ年齢だったのでその足で歩くときっと1時間はかかると思います。その時に一体何を考え、見ながら歩いたのか・・・。想像しただけでとても恐ろしいです。・・・

・・・林先生や加藤先生の話を聞く中で、幸いどちらも命に関わるような大けがはなかったと聞きました。しかし、焼けただれた人々がいる光景を見たときの心の傷は大きかったと思います。ロシアとウクライナ情勢が悪化する中、実際に亡くなっている人もいるこの戦争のニュースを見ると、「また繰り返されるのでは・・・」と思うことがあります。そうならないためにも、今回の話を踏まえ、今あるこの環境に感謝するだけではなく、常に「平和」について考えておくべきだと感じました。今回は本当にありがとうございました。

原爆によっての被害は8月6日の身体的なことだけではなくその後の生活にもつらい精神的な影響を与えていたことが分かりました。そんなにもつらい日々を送ってきた人々がいるのに私はちっぽけなことでいやになったりしていたなと思い、これからも全力で生活しようという元気を与えてもらいました。明日の生活が確実に約束され、毎日友達に会える世界は私達に託されていると思いました。・・・

FOB（舟入高校OB異業種交流会）

舟入53期　中村　文昭

皆さん、FOBをご存じですか？

FOBは、2008年2月発足した舟入高校OBで作る異業種交流会の略称です。

年に4回(2月.5月.7月.11月)集まり、意見交換・ゴルフ・カープ観戦など幅広い年齢層の皆さんと、交流を持てる舟入高校卒業生限定の交流会です。現在、老若男女問わず盛り上げていただける方を募集しております。

20代・30代の方が特に少なく、これを機に**一度**でいいので顔を出してみませんか？先輩方のお知恵、また若い方の考え・想いを知りつつ、新しいFOB また舟入高校の同窓会を盛り上げていけたらと思います。

53期中村文昭

優しい門田さんと名刺交換

同期でのFOB参加inトンフォン

小松さんからお花の贈呈

ミニ講演（山口先生）

SNSが主流の今、
人と人との出逢いを

次回FOB開催は令和4年11月15日19時～
令和5年2月21日19時～

FOBMEMBERS

FOB　Instagram

FOB　Facebook

覗いてみんさい！

参加お申込み・お問い合わせ

FOB事務局　杉本里栄（46期）

f-fob@ninus.ocn.ne.jp

広島市高等女学校・
広島市立舟入高等学校同窓会　規約

第１章　総　　則

第１条　本会は広島市高等女学校・広島市立舟入高等学校同窓会と称する。（略称は舟入・市女同窓会とする。）
第２条　本会は会員相互の親睦、社会貢献を図り、母校の発展向上に寄与することを目的とする。
第３条　本会の事務局は、〒730-0847 広島市中区舟入南1-4-4 広島市立舟入高等学校内に置く。
第４条　会員が多数存在する地域又は多数勤務する職域に代表委員会の承認を得て、本会の支部を置くことができる。

第２章　会員及び客員

第５条　本会は下記会員及び客員をもって組織する。
　１　正 会 員　広島市高等女学校・広島市立舟入高等学校の卒業生及びその中途退学者で同期代表委員の推薦を経て会長が承認した者
　２　特別会員　母校現職員
　３　客　　員　母校旧職員

第３章　事　　業

第６条　本会は下記の事業を行う。
　１　会員の名簿の管理及び会報の発行
　２　会員相互の親睦、社会貢献を図るための事業
　３　母校の発展向上に寄与する事業
　４　その他本会の目的を果たすために必要な事業

第４章　役

第７条　本会に下記の役員を置く。選
　１　名誉会長　会長が推薦
　２　会　　長　１名　正会
　３　副 会 長　市女１名、舟
　４　理　　事　30名を限度で承認する務できない。
　５　常任理事　若干名　必薦し、代表
　６　代表委員・副代表委員各期各１名
　７　会計監査　２名　正会
　８　会　　計　理事より互
　９　顧　　問　若干名　正委員会で承
第８条　役員の任務は下記のとおり
　１　名誉会長　事業の企画
　２　会　　長　本会を代表
　３　副 会 長　会長を補佐を代行する
　４　理　　事　理事会を構で本会の事
　５　代表委員　代表委員会出及び会務
　６　会計監査　本会会計の
　７　会　　計　本会の会計を担当する。
　８　顧　　問　会長の諮問に応じ、会務に関して意見を述べる。
第９条　役員の任務は１年とし、再任を妨げない。期間は就任の時から次の総会までとする。

第５章　機　　関

第10条　本会に下記の期間を置く。
　１　総　　会　正会員をもって構成し、毎年１回会長がこれを招集し、規約の改正、事業予算及び決算の承認、役員選出及び承認を付議する。総会を招集することが困難な場合には、代表委員会をもってこれに代えることができる。
　２　執行部会　会長、副会長及び顧問会代表と事業執行において必要と認めるものをもって構成し、事業企画を理事会に提案する。
　３　理 事 会　会長、副会長及び理事をもって構成し、本会の事業の計画及びその執行にあたる。議長は会長をもってあてる。
　４　部　　会　理事会には、慰霊部会、総会・広報部会、総務部会を置き、事業の執行を円滑にする。
　５　代表委員会　予算、決算、役員の選出及び会務全般について審議する。
　６　顧 問 会　会長、副会長、事務局長、顧問をもって構成し会務に対し意見を具申する。
　７　本条１～６に定める機関による議決事項は、出席者の多数決により決定する。

第６章　会　　計

第11条　正会員は、卒業10年目から会費として毎年１口2,000円以上を同窓会会費として納入するものとし、会費は代表委員会の決議により変更できる。但し、市女会員の会費の徴収は行わない。
第12条　新卒業生は、入会と同時に入会金1,000円及び入会後９年分の会費として9,000円を納入しなければならない。
第13条　本会運営に関する経費は次のものをもってあてる。
　１　入会金　２　年会費　３　寄付金　４　その他
第14条　会計年度は毎年７月１日から翌年６月30日までとする。

附　則

本契約は昭和53年８月13日合併によりこれを施行する。
昭和55年８月16日一部改正
昭和57年８月21日一部改正
平成６年８月20日一部改正
平成16年８月21日一部改正（第14条　会計年度）
平成19年８月18日一部改正（第12条　平成22年３月卒業生より施行）
平成22年３月29日一部改正（第10条　執行部会、顧問会新設）
平成27年７月13日一部改正（第６条　字句削除　第７条　第８条　名誉会長追加）
平成28年12月７日一部改正（第７条　第８条の名誉会長を１に繰り上げ以下を繰り下げとする）
平成31年３月18日一部改正（第７条　３副会長選出　若干名を、市女１名、舟入３名に、変更　第７条５　第10条４を追加し、以下を繰り下げとする。）
令和２年５月１日一部改正（第11条　但し、市女会員の会費の徴収は行わない。を追加）

条７　会計監査　２名　正会員より

年一口（1,000円）以上を正会員は卒
（2,000円）以上、とする）
目からは、毎年１口（1,000円）以上
する、を削除）

学校職員生徒原爆死没者
慰実施細則

高等学校同窓会規約第６条４に規定
ために必要な事業として広島市立第
慰霊式典を行いその実施に関して、

り、広島市中区中島町平和大橋西
て行う。
入高校卒業37年目の期が担当する。

運営細則

高等学校同窓会規約第７条３に規定
定める。
務は以下のとおりとする。
正会員の公選とし、舟入は卒業36年
の期の代表者とする。
は市女総括、舟入副会長は卒業36年
長、37年目は慰霊部会長、38年目は
原則として理事、代表委員を兼務で

３　任期は舟入副会長は３年とし、市女副会長は特に設けない。

広島市高等女学校・
広島市立舟入高等学校同窓会総会実施細則

広島市高等女学校・広島市立舟入高等学校同窓会規約第10条１に規定する広島市高等女学校・広島市立舟入高等学校同窓会総会の実施に関して、下記のとおり定める。
第１条　毎年８月に行う。
第２条　総会・広報部の指導助言のもと、広島市立舟入高校卒業18年目と19年目の期が幹事となる。

機関運営細則

広島市高等女学校・広島市立舟入高等学校同窓会規約第10条４に規定する部会に関して、下記のとおり定める。
第１条　理事はいずれかの部会に所属し、下記の事業を行う。
　１　総会・広報部会は、総会当番幹事支援事業、舟入祭等母校支援事業、広報誌「あかしや」制作支援事業を行う。
　２　慰霊部会は、慰霊式典の実施事業、慰霊碑維持管理事業、慰霊の記「証」制作事業、その他慰霊に関する事業を行う。
　３　総務部会は、会費徴収事業、代表委員活性化事業、OB講演会開催事業、ホームページ作成事業、名簿整理事業を行う。

事務局運営細則

広島市高等女学校・広島市立舟入高等学校同窓会規約第３条に規定する事務局の運営に関して、下記のとおり定める。

規約

第１条　事務局に事務局長（１名）、事務局員（若干名）を置くことができる。
第２条　事務局長、事務局員の選出方法は下記のとおりとする。
　１　事務局長　正会員の中から会長が委嘱する。
　２　事務局員　事務局長が推薦し、会長が委嘱する。
第３条　事務局長、事務局員の任務は下記のとおりとする。
　１　事務局長　会長の指示により、本会の運営に必要な総務を担当する。
　２　事務局員　事務局長を補佐し、事務局長に事故あるときはその任務を代行する。
第４条　事務局長及び事務局員の任期は１年とし、再任を妨げない。
第５条　事務局長、事務局員の報酬は作業に応じ交通費を含め会長が決定し理事会の議を経る。

特殊作業運営細則

第１条　会計担当者の報酬は、作業内容交通費を含め会長が事務局長と協議決定し理事会の議を経る。
第２条　会員ファイルメーカー変更作業及びホームページ変更作業担当者の報酬は作業内容及び交通費を含め会長が事務局長と協議決定し理事会の議を経る。

助成金運営細則

第１条　同期会の活動を活性化する目的で次の要件を満たした期に助成金を支給する。
第２条　同窓会総会の当番幹事の活
なる前年もしくはそれまで
ち上げ奨励費用として１回
第３条　舟入同期会において、申請
（複数回可）
　１　但し、申請までに継続
　同窓会会費を納入して
　２　助成金を受けた年より
　金を受けることは出来
第４条　支部総会において開催に当
する。

第５条　前第２条、第３条の助成金を受けようとする期は、代表委員が助成金交付申請書を同期会開催予定日の１か月以上前に舟入・市女同窓会会長に提出しなければならない。
第６条　交付は理事会の議を経るものとする。
第７条　本細則の改廃は、舟入・市女同窓会理事会を経て舟入・市女同窓会代表委員会の承認を得なければならない。

附　則

本細則は、舟入・市女同窓会代表委員会の承認のあった日から施行する。
平成17年４月22日施行、尚これまでの助成金に関する同様な細則は廃止する。
平成24年２月24日一部改正（支部助成金第４条を挿入）
平成27年７月13日一部改正（事務局運営細則、特殊作業運営細則）
平成27年10月19日一部改正（事務局運営細則第５条、特殊作業運営細則１，２条理事会の議を追加）
平成28年10月７日一部改正（助成金運営細則第４条、２万円を３万円に改正）
平成31年３月18日一部改正（広島市立第一高等女学校職員生徒原爆死没者慰霊式典実施細則、役員運営細則、広島市高等女学校・広島市立舟入高等学校同窓会総会実施細則、機関運営細則を追加。助成金運営細則第５条　市女の方々への助成金については従来通り市女勘定にて対応する。を削除し以下を繰り上げる）
令和２年５月１日一部改正（機関運営細則第１条の１と２の順番を入れ替える。）
２年８月７日施行（広島市立第一高
式典実施細則の第2条の卒業期を37
１条２舟入副会長は卒業36年目は慰
部長、を　舟入副会長は卒業36年目
霊部会長、に改正）
市高等女学校・広島市立舟入高等学
広島市立舟入高校卒業18年目の期が
校卒業18年目と19年目の期が幹事と

規約

組織図

2022年度(令和4年度)　舟入・市女同窓会)組織図
運営期　日まで

アドバイザー
理事・豊島俊彦(舟14)
理事・佐伯直之(舟22)

事　務　局
理事・事務局長
住田　恒三(舟27)

HP・名簿管理システム更新
理事　毛利　武雄(舟47)

市　女　関　係
加藤　八千代(市23)
市女統括

理事下線者6名は
総会・広報部会(3)
慰霊部会(3)常任

理事の役割:事業の執行・実施
全理事で対応が基本

会長・副会長・顧問代表
会計・事務局長

会　　計
理事・本部会計　槇田　昌子(舟43)

素存(舟22)]
業系支部[支部長 土田　曽太郎(舟25)]

会　計　監　査
久笠　信夫(舟21)
原田　桂子(舟28)

理　事　会

総　務　部　会
・会費徴収
・代表委員活性化
・OB講演会開催業務
・ホームページ、名簿整備

慰　霊　部　会
・慰霊式典の実施
・慰霊碑維持管理
・慰霊の記「証」制作
・その他慰霊に関する事項

総会・広報部会
・総会当番幹事支援
・舟入祭等母校支援事業
・広報誌制作支援業務

永田　信治(舟35)　小松　強(舟36)　新谷　益啓(舟37)

総務部会
豊島　俊彦　(舟14)
野間　二郎　(舟16)
大石　博美　(舟18)
佐伯　直之　(舟22)
池田　雅之　(舟23)
伊藤　博　(舟28)
田原　実　(舟35)
槇田　昌子　(舟43)

慰霊部会
稲生　小菊　(市25)
玖島　慶子　(市28)
林　玲子　(舟10)
中村　久実子(舟19)
松田　俊一郎(舟22)
加藤　圭規　(舟26)
矢野　晴夫　(舟30)
福岡　美鈴　(舟30)
田中　豊稔　(舟31)
山野井　孝満(舟31)
小波石　昭枝(舟31)
山下　知生　(舟31)
小林　光　(舟32)
藤本　博俊　(舟32)
市原　直美　(舟34)
灘波　美和　(舟35)
佐々木　聡　(舟39)

総会・広報部会
清金　誠司　(舟36)
山本　秀子　(舟36)
鎌田　健吾　(舟43)
福田　光剛　(舟44)
寺本　早苗　(舟45)
杉本　里栄　(舟46)
毛利　武雄　(舟47)
栗栖　正行　(舟48)
高田　佳一郎(舟49)
金澤　祐介　(舟51)
福原　潤子　(舟37)

顧　問　会
会務に意見具申

代表顧問
国本　武基(舟11)

顧　問
長見　雅美(舟07)
市川　博彬(舟10)
濱井　秀敏(舟12)
田丸　直文(舟15)
島　友昭(舟16)
川口　覚(舟17)
堀口　照幸(舟18)
金子　敏郎(舟19)
河野　保雄(舟22)
折本　浩一(舟23)
砂原　宏(舟24)
高　義和(舟25)

顧問会事務局長
橋本　光正(舟26)

2022年度　事業実施・関連参加・会議開催内容状況（2022/8.28～2023/8.27）

開催日	事業内容	実施内容
8月28日	第43回 総会開催	新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止（会誌「あかしや」は規模を縮小して発行）
9月10日	第1回理事会 （書面決議）	第1号議案　2020年度会計報告 第2号議案　2021年度事業計画　予算 第3号議案　同窓会規約の改正 第4号議案　2021年度同窓会組織図
10月2日	千田保育園運動会	於：千田保育園隣接公園 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来賓を招かず分散開催（0・1歳は参加せず）された
10月15日	舟入高校体育祭	新型コロナウィルス感染拡大防止のため、校内のみでの開催
10月15日	第1回代表委員会 （書面決議）	第1号議案　2020年度会計報告 第2号議案　2021年度事業計画　予算 第3号議案　同窓会規約の改正 第4号議案　2021年度同窓会組織図
2月4日	第1回慰霊部会	於：舟入高校ミーティングルーム　18：30～19：00 1　2020年度決算 ①2020度慰霊式典決算について審議・了承 2021年度分の広島市への申請は3年前までの式典レベルの申請 ②市女動員資料のデジタル化 サンヨーメディア印刷にデジタル化を依頼済み 資料自体の保存場所は、広島市公文書館を中心に検討する デジタル化に関して広島市に申請（慰霊式典・「証」と同様に） 2　2021年度の慰霊式典について 2022年末までに、実施の形態を決定（慰霊式典、又は慰霊献花会）
2月28日	73期卒業生 同窓会入会式	於：舟入高校アカシヤホール　13：30～ 1　開式の言葉 2　同窓会長挨拶・活動内容の紹介 3　第73期同窓会委員紹介・代表挨拶 4　諸連絡 5　閉式の言葉 於：舟入高校ミーティングルーム　12：45～ 同窓会入会式事前打ち合わせ会 代表（さん）・副代表（君）の決定
3月1日	第73期生 卒業式	於：舟入高校アカシヤホール　10：00～ 新型コロナ感染拡大防止のため、卒業生（317名）・教職員・保護者1名のみ参列 祝辞を送る
3月11日	第1回 拡大執行部会	於：舟入高校ミーティングルーム　19：00～20：00 1　市本会長挨拶（出張で欠席のため、メール文を配布） 2　事務局より 3　各部より （1）総務部 ①会費確保の手段として、個人年会費を現行の1,000円から2,000円以上に増額することを、2021年度より実施したが、年会費納入額は1,667,000円（3月11日現在）で最終的には前年度並み（1,823,471円）になることが予想される ②今年度73期卒業生の納入金は317名分の3,170,000円となる ③卒業生による講演会を再開し、次年度は一久保直也氏（舟入54期生　弁護士）に依頼する （2）総会・広報部 ①今年度の「総会」は、コロナ禍の状況を見つつ、実施する方向で準備する（5月半ばに開催か否かを決定する）開催する場合のために、2022年8月27日（土）17：30～ 広島国際ホテルを仮押さえ済み 幹事は2020年度の担当予定であった舟入54期と次期担当の舟入55期のうち、55期が総会を主に担当し、54期はそれを補助する ②「あかしや」の発行は継続し、56期が担当する （3）慰霊部 ①慰霊式典の形式は従来の慰霊式典に戻すことも検討したが、コロナ禍の現状ではそこまでは踏み出せない 昨年度までの献花会を1歩前進させ、代表による献花と生徒会による折鶴の献納を同時に行う 追悼の言葉は事務局が印刷し、当日会場で配布し、市女100周年に関する内容は当日会場で掲示する ②2025年の被爆80周年に向けた「証」の改訂のための実行委員会を組織化する ③市女動員記録の写真データ化を進め、資料自体保存場所とその方法を事務局が検討する ④平和大通りのインフラ整備と喫煙所撤去を広島市に求める 4　今後の予定 （1）理事会への報告を3月中に済ませ、代表委員会の開催の可否を検討する

開催日	事業内容	実施内容
4月8日	第2回理事会 (書面決議)	第1号議案(総務部会)　年会費の納入状況について 同窓生による講演会の再開について 第2号議案(総会・広報部会)　今年度総会の開催について あかしやの発行について 第3号議案(慰霊部会)　今年度の慰霊式典について 2025年の「証」の改訂について 市女動員記録の保存について
4月7日	舟入高校 (第76期生) 入学式	於:舟入高校アカシヤホール　10:00～ 新型コロナ感染拡大防止のため、入学生・教職員・保護者のみ参列
4月15日	顧　問　会	於:ひろしま国際ホテル　18:00～　15名参加
6月3日	第2回代表委員会 (書面決議)	第1号議案(総務部)　(1)　2021年度年会費の納入状況について(2022年5月末現在1,815,000円) (2)　卒業生による講演会の実施について(54期生一久保　直也氏に依頼 第2号議案(総会・広報部)　(1)　2021年度の総会の開催について(2022年8月27日・土16:00～開催予定) (2)　あかしや52号の発行について(10月末をめどに発行する) 第3号議案(慰霊部)　(1)　今年度の慰霊式典について(慰霊献花会を一歩前進させる) (2)　「証」の改訂について(実行委員会を組織) (3)　市女動員資料の写真データ化について(資料そのものの保存については検討中)
6月24日	第4回執行部会	於:舟入高校ミーティングルーム　19:00～ 新型肺炎の流行に対応するため、執行部、常任委員、アドバイザー、新役員参加による拡大執行部会とした。 1　会長挨拶 2　各部より 総務部:年会費を2,000円以上としたが、5月末現在で1,815,000円納入され昨年並みの実績 総会・広報部:本年度予定していた第43回総会は縮小して開催予定。同窓会誌「あかしや」は発行する。 慰霊部:第46回慰霊式典は「慰霊献花会」として開催するが、昨年より一歩前進させる。
6月	東京支部総会	中止
6月18日	舟　入　祭	コロナ禍の中で校内のみでの開催となり、同窓会としての参加は中止
7月1日	第2回慰霊部会	於:舟入高校ミーティングルーム　19:00～20:00 1　2021年度の慰霊式典について コロナ禍での「献花会」の実施(2022年8月6日・土　9:00～11:00)とその準備について ・代表社による献花を10:00より同時に行う ・同窓会会長・舟入高校校長・二葉会理事長の追悼文を事務局にて印刷し、当日配布 ・課題:現役生徒の関わり方 2　2022年度慰霊部会理事について 稲生 小菊理事(市女25期)　玖島 慶子理事(市女28期)　林 玲子常任理事(舟入10期)の退任
7月	関西支部総会	中止
7月7日	平和教育講演会	於:アカシヤホール　10:00～11:00 第1学年の生徒を対象とした、加藤八千代さん(市女23期)林玲子さん(舟入10期)による講演会が開催される。
7月25日	執行部会	於:ミーティングルーム　19:00～20:00 新形コロナの感染者数が激増し、第7波に突入したことを承け、第43回総会(2022年8月27日(土)16:00～　ひろしま国際ホテルにて開催予定)の中止を決定し、理事、代表委員、顧問会に連絡することを決定する。
7月29日	会計打合せ	於:ミーティングルーム　12:00～ 槇田会計・住田事務局長・豊島アドバイザー 決算書作成
8月1日	会計監査	於:ミーティングルーム　16時00分～ 久笠　信夫会計監査、原田　桂子会計監査を迎え　会計監査
8月	慰霊式典関係	8月5日　前日清掃・準備　8:00～ 8月6日　慰霊式典(本年度は「慰霊献花会」)9:00～11:00
8月27日	同窓会 第43回総会	第43回総会(2022年8月27日(土)16:00～　ひろしま国際ホテルにて開催予定)は中止

2021年度会計報告　（2021年7月1日～2022年6月30日まで）　単位：円

合 計 表

項　　目	金　　額
前期　繰越額	20,672,279
収 入 予 算	7,351,000
収 入 決 算	6,102,438
支 出 予 算	8,760,000
支 出 決 算	4,839,939
次期　繰越額	21,934,778

収入の部

科　　目	予　　算	決　算　額	摘　　要
1 会　費	4,600,000	5,052,251	
年会費舟入	1,600,000	1,883,021	舟入各同期会、個人会費納入
年会費市女	0	0	市女各同期会、個人会費納入
新入会員会費	3,000,000	3,169,230	舟入73期生(317名)入会費
2 総会会費	0	0	第43回総会は中止
3 会報 広告料	800,000	1,050,000	
4 会報製作協力金等	50,000	0	
5 雑収入	50,000	187	
収入合計	5,500,000	6,102,438	

支出の部

科　　目	予　　算	決　算　額	摘　　要
1 会議費	300,000	68,410	
総会開催費	0	0	チケット印刷代等
会議費	300,000	68,410	執行部等会議費用
2 市女原爆慰霊式典協力金	100,000	0	同窓会・二葉会のみで開催
3 同窓会活動周知・広報費	1,260,000	1,175,464	
同窓会報製作費	1,200,000	1,143,884	あかしや製作費(19,500部)
ホームページ等運営費	35,000	31,580	同窓会HP・システム管理運営費
舟入祭出展費	25,000	0	一般公開されず
4 母校・同期会等支援費	1,450,000	630,000	
舟入高校クラブ助成費	650,000	300,000	全国大会・中国大会出場経費助成
卒業記念品代	250,000	100,000	卒業生へ記念品贈呈
舟入高校支援費	150,000	100,000	教職員餞別、舟入祭支援等
OB講演会謝礼金	30,000	0	講師謝礼金(開催されず)
舟入同期会助成金	300,000	100,000	助成金、総会期10万円
支部支援費	70,000	30,000	東京、関西支部総会開催助成金及び出席費用等
5 事務局管理運営費	2,850,000	2,866,065	
事務局管理費	1,000,000	724,900	事務局人件費(アルバイト作業代含む)
事務・機器購入費	400,000	648,226	資料コピー用紙、機器購入及び修理代、事務用品代
通信・運搬費	1,300,000	1,327,939	電話・葉書・会報誌郵送料及び宅配メール代等
諸雑費	150,000	165,000	振込手数料、同窓会室電気代,校歌CD作成費他
6 被爆70周年誌「証」	100,000	100,000	「証」増刷補助(5回目)
支出合計	6,060,000	4,839,939	

次期繰越内訳

現金	15,491	手持ち現金
普通預金	2,550,085	広島銀行本店
定期預金	8,000,000	広島銀行本店
郵便貯金口座	2,883,527	ゆうちょ銀行
振替口座	8,485,675	01390-9-9571
計	21,934,778	

以上の通り会計報告いたします。　　会計　槇田昌子

監査報告　　令和4年8月1日

通帳、領収書など関係書類を確認した結果、適正に処理されていましたので、ここにご報告いたします。

会計監査　久笠信雄

原田桂子

1　2022年度　事業計画　　(2022年8月28日～2023年総会会開催日まで)

1　会議運営
(1)総会関係(総会8月、当番幹事56期)
(2)代表委員会(9, 10、5、7月の3回)
(3)理事会(必要に応じ開催、代表委員会に提案)
(4)執行部会(懸案事項発生時即応)

2　市女原爆死没者慰霊式典 8月6日(8月5日清掃)

3　理事による役割(但し実行は全理事参加)
(1)総務部会(不在代表委員対策・講演会・会報送付)
(2)総会・広報部会(55・56期支援、舟入祭等母校支援)
(3)慰霊部会(慰霊式典にかかわるすべて)

4　母校・同期会等への支援
(1)卒業記念品支援
(2)舟入高校行事参加(体育祭・舟入祭・入学式・卒業式等)
(3)同期会立ち上げ、支部総会、記念同期会開催等助成金
(4)OB講演会開催(年1回)
(5)関西・東京支部行事への参加
(6)平和教育への協力(入学時「証」配布等)
(7)同窓会周知・広報活動(新会員入会式・あかしや配布)

Ⅱ　2022年度　予算 (会計年度　2022年7月1日～2023年6月30日)

収　入

区　分	前年度決算額	予算額	摘　　要
1　会費	**5,052,251**	**4,800,000**	
年会費舟入	18,830,231	1,800,000	舟入各同期会、個人会費納入
年会費市女	0	0	市女各同期会、個人会費納入
新入会員会費	3,169,230	3,000,000	第74期(300名)生入会費
2　総会	**0**	**0**	第43回総会は中止
3　会報広告料	**1,050,000**	**1,000,000**	
4　会報製作協力金	**0**	**50,000**	会報誌「あかしや」協力金
5　雑収入	**187**	**1,000**	寄付金、預金利息等
収　入　合　計	**6,102,438**	**5,851,000**	

支　出

区　分	前年度決算額	予算額	摘　　要
1　会議費	**68,410**	**100,000**	
総会開催費	0	0	会場料等総会開催費用
会議費	68,410	100,000	執行部会、代表委員会、理事会、顧問会、部会開催等費用
2　市女原爆慰霊式典協力金	**0**	**0**	令和5年8月6日慰霊式典運営費協力金
3　同窓会活動周知・広報費	**1,175,464**	**1,260,000**	
同窓会報制作費	1,143,884	1,200,000	あかしや製作費(19、500部)住所判明会員送付分
ホームページ等運営費	31,580	35,000	ホームページ組換え、名簿専用PC組換え修正費用
舟入祭出展費	0	25,000	舟入祭(文化祭)出展ポスター制作費、会場設営費
4 母校・同期会・支部支援	**630,000**	**1,200,000**	
舟入高校クラブ助成費	400,000	400,000	クラブ活動助成金(中国大会・全国大会出場者)
卒業記念品代	0	200,000	舟74期卒業生へ卒業記念品を贈呈
舟入高校支援費	100,000	200,000	舟入祭、体育祭、教職員餞別
OB講演会謝礼金	0	30,000	毎年1回開催
同期会助成金	100,000	300,000	10万円(総会担当期立上げ)、3万円(記念同期会)
支部支援費	30,000	70,000	関西支部、東京支部行事助成・支援費、総会出席費用
5　事務局管理運営費	**2,866,065**	**2,950,000**	
事務局管理費	724,900	1,000,000	事務局人件費(局員管理費・会報誌送付アルバイト料)
事務・機器購入費	648,226	400,000	事務用品費、コピー用紙、機器購入料及び修理費
通信運搬費	1,327,939	1,400,000	電話料、封書・会報誌宅配便料金等
諸　雑　費	165,000	150,000	振込み手数料等
6　被爆80周年誌「証」改訂	**100,000**	**100,000**	
支　出　合　計	**4,839,939**	**5,610,000**	

収　支

区分	金　　額
前期繰越額	**21,934,778**
収　　入	**5,851,000**
支　　出	**5,610,000**
次期繰越額	**22,175,778**

2021年度　年会費納入状況（2021年7月1日～2022年6月30日）

氏名	金額
舟入　02 期 ¥2,000	
笠岡　貞江	2,000
舟入　03 期 ¥14,000	
藤田　實	2,000
清水　明貞	3,000
諏訪　昭登	3,000
日垣　芳久	2,000
髙榎　フサヱ	4,000
舟入　04 期 ¥39,000	
山﨑　孝	2,000
宮田　雅子	2,000
中川　昌江	2,000
髙須　方基	2,000
田中　ヱミ	2,000
平岡　才二郎	2,000
中野　洋美	2,000
伊藤　栄子	2,000
松岡　裕三	2,000
松井　好	2,000
中山　俊子	2,000
長津　功三良	5,000
小安　昭十	10,000
堂本　美子	2,000
舟入　05 期 ¥14,000	
寺地　作	2,000
宇野　榮一	3,000
古本　弘子	2,000
向井　正彦	3,000
秋廣　健治郎	4,000
舟入　07 期 ¥38,000	
竹中　義彦	10,000
佐伯　忠	2,000
田部　晃	2,000
竹下　妙子	5,000
尾谷　美和子	2,000
中野　正彦	3,000
新見　多美子	2,000
末広　博之	2,000
豊田　尚臣	2,000
長見　雅美	3,000
真末　数雄	3,000
遠藤　勲	2,000

氏名	金額
舟入　08 期 ¥15,000	
猫西　正幸	2,000
笠間　丞人	2,000
宮本　博司	3,000
長岡　昌好	2,000
山本　玲子	2,000
田島　文彦	2,000
海老原　正雄	2,000
舟入　09 期 ¥43,000	
橋本　幹子	2,000
桝本　修仁	2,000
増村　陽子	3,000
藤本　世志子	2,000
石橋　紀久子	2,000
三木　宣彦	2,000
粟野　康子	5,000
佐々木　喜美	4,000
向井　照子	3,000
中前　建国	6,000
佐藤　純二	10,000
筒井　正枝	2,000
舟入　10 期 ¥116,000	
林　玲子	5,000
松本　三千子	5,000
佐竹　宏祥	3,000
大前　朋子	2,000
岡田　安正	2,000
吉野　照邦	2,000
日室　登昭	2,000
日室　久子	2,000
河野　雅子	2,000
神田　祥子	2,000
寺川　義彦	2,000
薮野　圭一	2,000
吉田　泰子	5,000
神原　紀子	2,000
松浦　三津子	2,000
野﨑　捷弘	2,000
中村　静子	2,000
盛岡　良之	6,000
三浦　明	3,000
北田　加代子	2,000
島本　ミヤ子	4,000
教誓　紀幸	2,000
石田　陸	3,000
大野　桂子	2,000
馬野　精一郎	2,000
今村　道治	2,000

氏名	金額
桑本　義弘	2,000
岡本　晴兆	2,000
寺内　東子	2,000
西澤　トシエ	2,000
肥後　紀代子	2,000
森　隆範	2,000
平本　力	2,000
村井　研一	2,000
三島　秀夫	2,000
小島　匡宏	2,000
蓮池　寶亀	5,000
吉田　義誠	2,000
神田　文代	2,000
林　玲子	3,000
松本　三千子	2,000
土本　功	10,000
山村　恭子	2,000
舟入 12 期 ¥30,000	
舟入　13 期 ¥56,000	
寺田　公夫	3,000
池田　正信	2,000
肥野藤　樹	2,000
滝口　明弘	2,000
髙木　征治	2,000
森本　絖代	2,000
西東　靖子	2,000
榎　敬公	2,000
高橋　一郎	2,000
藤崎　信子	2,000
中村　通伸	2,000
大村　和子	2,000
本田　達子	2,000
伊藤　靖明	2,000
上田　洋子	2,000
木村　勝利	1,000
厚井　一恵	2,000
髙下　小百合	2,000
横繁　至江	2,000
加来　幸子	2,000
田村　治重	2,000
佐々木　朋子	2,000
福田　豊	2,000
川村　美和子	2,000
田中　理伸	2,000
宮河　治	2,000
研井　茂子	2,000
宮本　俊治	2,000

氏名	金額
舟入　14 期 ¥89,000	
福原　不二雄	3,000
三浦　浩司	3,000
恵南　祈八郎	2,000
宮本　美子	2,000
中島　肇	2,000
橋村　国靖	2,000
大内　剛	2,000
宮城　武文	2,000
西原　健	2,000
沖山　重成	3,000
白石　サヨ子	3,000
藤田　満喜恵	3,000
矢野　幸枝	2,000
加藤　靖子	3,000
木原　純枝	3,000
鳴川　啓子	3,000
青山　和恵	2,000
清水　きわ子	2,000
広谷　浩司	2,000
徳原　万希子	3,000
向井　昭彦	3,000
三好　經子	5,000
井上　晋輔	2,000
木村　千恵子	2,000
藤島　玲子	2,000
山田　博子	2,000
江頭　信之	2,000
水野　恭子	2,000
小松　英明	2,000
前浜　都恵	2,000
城坂　剛	2,000
森下　武司	3,000
豊島　俊彦	3,000
江崎　勝之	2,000
井之川　廣江	3,000
木村　行男	3,000
舟入　16 期 ¥81,000	
貫名　美鈴	1,000
野宗　隆志	3,000
久保田　博己	2,000
野間　二郎	2,000
弘法　佳子	2,000
髙野　公紀	1,000
鮎川　節子	3,000
山岡　洋子	2,000
新谷　尚子	2,000
蔵田　道夫	2,000
後給　晴子	2,000
平下　圭二	2,000

2021年度　年会費納入状況

氏　名	金　額
三田　郁子	3,000
砂連尾　忠登	5,000
岡村　喜美子	2,000
安森　文子	3,000
福原　幸恵	3,000
田井　正治	2,000
重年　道則	2,000
中村　公子	2,000
吉原　博道	2,000
越田　祐全	5,000
川又　章一	2,000
丸山　英明	2,000
貫名　美鈴	2,000
古林　正明	2,000
中島　浩子	2,000
松本　成子	2,000
益永　昌子	2,000
堀江　正憲	2,000
土橋　淑憲	2,000
太田　建一郎	2,000
牛尾　裕	2,000
大下　康熙	6,000
舟入 19 期 ¥30,000	
舟入　20 期 ¥57,000	
山路　実子	1,000
尾野本　悟	2,000
西梶　令子	2,000
瀬戸　レイコ	2,000
山本　孝志	2,000
小川　恵美子	10,000
増野　恵美子	2,000
中野　博文	2,000
久保田　恭子	2,000
田丸　逸子	2,000
山路　実子	2,000
片岡　信行	2,000
豊田　美衛	2,000
豊田　眞一	2,000
新田　光子	5,000
國政　富子	2,000
加藤　俊朗	2,000
福間　伸二	5,000
石井　敏子	2,000
竹村　豊	2,000
随行　史郎	2,000
沖田　均	2,000
舟入　21 期 ¥93,000	

氏　名	金　額
高島　嗣典	2,000
大谷　謹吾	2,000
川本　泉	3,000
瀬尾　正	2,000
本田　光宝	2,000
森田　恵子	2,000
菅尾　伸二	10,000
関本　利明	2,000
佐藤　ちず恵	2,000
沖本　一暁	2,000
田辺　英司	2,000
梶川　作智子	3,000
丸山　新二	3,000
長尾　寿彦	2,000
山本　弘之	2,000
筧中　嘉則	2,000
中道　祐二	3,000
大田　美裕	2,000
石田　隆昭・雅子	4,000
牛込　薫	5,000
伊藤　映子	2,000
森田　健司	2,000
堀口　幸範	2,000
西村　博蔵	2,000
山口　正明	2,000
山口　真理子	2,000
鈴木　一則	2,000
天清　純子	2,000
久笠　信雄	2,000
小川　裕子	3,000
伊藤　一明	2,000
植木　範行	2,000
尾本　勝昭	3,000
松田　良雄	2,000
堀切　洋子	2,000
金澤　由紀子	2,000
寺坂　千代	2,000
舟入 22 期 ¥30,000	
舟入 23 期 ¥30,000	
舟入　25 期 ¥86,000	
池田　俊恵	1,000
三宅　美津子	1,000
玉垣　彰	2,000
木戸　英樹	2,000
杉原　淳	2,000
新関　学	2,000
西本　晴美	2,000

氏　名	金　額
植本　晋輔	5,000
福永　好男	2,000
城坂　俊明	2,000
竹野下　孝子	2,000
浅藤　学	2,000
山本　雄二	2,000
田野原　孝彦	2,000
宮本　徹	2,000
渡部　清美	2,000
田尾　勝則	2,000
沖田　光昭	3,000
小田　由利子	2,000
河野　洋子	2,000
福井　和子	2,000
石堂　雅禎	2,000
若狭　利康	10,000
福田　博恵	2,000
奥本　芳治	2,000
山下　克枝	4,000
大北　和幸	2,000
今永　誠一郎	4,000
向田　洋子	2,000
大島　早智子	2,000
牛尾　信治	2,000
勝乗　吉雄	2,000
石徳　武	3,000
東元　美代子	3,000
三上　季實子	2,000
舟入　26 期 ¥80,000	
矢村　弘道	1,000
大杉　千惠子	1,000
山根　真裕美	2,000
堀脇　千穂	5,000
野田　省三・久美	4,000
岡　孝	2,000
中村　容明	2,000
矢村　弘道	2,000
児玉　光司	4,000
松本　則子	2,000
加藤　裕子	2,000
大杉　千惠子	2,000
水岡　純路	2,000
上村　等	2,000
河野　一郎	2,000
若林　千春	3,000
荒川　宣昭	2,000
中島　晋	2,000
中上　政司	2,000
本宮　幸子	2,000
来栖　敬一	2,000
米田　篤実	2,000

氏　名	金　額
岩城　栄美	2,000
藤本　嘉江	2,000
小林　泰典	2,000
北崎　哲之	2,000
橋本　光正	4,000
松舘　淳子	2,000
進藤　敏則	2,000
瀬川　幹浩	2,000
山本　勝	5,000
末永　由栄	5,000
奥本　忠明	2,000
舟入　27 期 ¥109,000	
中村　幸子	1,000
町田　以津子	10,000
住田　恒三	10,000
道原　愛二郎	2,000
原　純子	2,000
三宅　くみ子	2,000
佐藤　利行	5,000
西海　由里	2,000
河﨑　信敏	2,000
藤田　光	3,000
中田　俊彦	2,000
青木　稔	2,000
井家上　伸二	2,000
上河内　裕司	2,000
石津　和幸	2,000
中村　幸子	2,000
山田　昌弘	2,000
竹岡　志織	2,000
竹岡　雅裕	2,000
菊先　克美	3,000
伊豫　浩司	2,000
谷中　裕二	2,000
倉田　早苗	2,000
金子　健一	5,000
久保田　修司	2,000
高畑　明	2,000
榎　真由美	3,000
伴　公文	2,000
大山　隆	2,000
木村　正徳	5,000
藤岡　尚美	2,000
佐々木　千秋	2,000
木本　淳司	4,000
林田　淳子	2,000
渡邉　富士子	2,000
松井　典子	3,000
畠堀　秀春	3,000
礒野　博子	2,000
迫本　浩美	2,000

2021年度　年会費納入状況

氏名	金額
舟入　28期 ¥122,000	
角田　憲一	3,000
熊田　桂子	1,000
山本　美恵子	1,000
栗田　英昭	2,000
髙岡　由紀	2,000
水野　晶好	1,000
福永　雅之	2,000
林　敬子	5,000
沓内　順子	2,000
岡本　展和	2,000
伊藤　博	2,000
政宗　幸恵	2,000
松野　和恵	2,000
白石　隆	2,000
坂本　積	2,000
宮﨑　誠一	4,000
教誓　良平	2,000
栗田　英昭	2,000
森田　洋二	2,000
飯銅　隆幸	2,000
松原　弘毅	3,000
新田　由美子	2,000
髙野　孝江	2,000
大江　なおみ	5,000
中野　幸	2,000
尾﨑　真理子	2,000
井丸　美由紀	2,000
山﨑　香代子	2,000
細内　千恵子	2,000
徳田　章博	2,000
住吉　久美子	2,000
田中　良和	2,000
田中　直子	2,000
熊田　桂子	2,000
吉儀　紀子	2,000
槙尾　正	2,000
北山　潔	3,000
原田　桂子	2,000
宇高　成一	2,000
橋原　真奈美	2,000
山本　洋子	2,000
白神　由加里	2,000
山中　美智子	2,000
松尾　由美子	2,000
勢村　啓子	2,000
山本　由美子	2,000
米村　恵子	2,000
森本　いく子	2,000
林　郁子	2,000
佐々木　祐子	2,000
高橋　蔦江	2,000

氏名	金額
畑中　かおり	2,000
山本　敦子	2,000
山本　美恵子	2,000
水川　栄子	2,000
米原　康弘	2,000
水野　泰治	2,000
舟入29期 ¥30,000	
舟入30期 ¥30,000	
舟入　31期 ¥61,000	
宮本　招子	1,000
宮本　招子	2,000
梅本　秀利	2,000
山野井　孝満	3,000
土屋　章	3,000
中本　千鶴	4,000
久保田　博	2,000
新宅　淳一	3,000
松本　昌一郎	4,000
楠　美香	2,000
友田　加世	2,000
添田　佳伸	4,000
網本　新治	3,000
西村　聡	10,000
中尾　和浩	2,000
森田　哲	2,000
吉田　邦夫	10,000
奥本　啓司	2,000
舟入32期 ¥30,000	
舟入　33期 ¥37,000	
正木　勝治	3,000
新井　良嗣	2,000
田中　慎也	3,000
宮田　明	3,000
森尾　宏基	3,000
岡　利至	2,000
西川　通則	3,000
森本　昭治	5,000
中村　満	2,000
岡田　典之	4,000
木村　真理	2,000
新見　直正	2,000
国川　浩	3,000

氏名	金額
舟入　34期 ¥83,000	
村上　浩司	10,000
佐々木　寛	2,000
小出　慶子	2,000
木村　光宏	10,000
末政　直美	2,000
山﨑　竜弥	5,000
大濱　香織	5,000
柴　秀樹	6,000
糸崎　博之	2,000
小林　朗	2,000
田村　学	5,000
柴田　朋子	2,000
筒井　浩昭	2,000
森尾　泰子	3,000
鶴澤　薫	2,000
中村　欽哉	2,000
髙橋　和枝	5,000
伊藤　佐和子	5,000
小林　美樹	2,000
志治　久子	2,000
堂本　美和	2,000
柳　智子	5,000
舟入　35期 ¥22,000	
讃岐　克司	2,000
新宅　智子	2,000
蔭山　雅美	2,000
永田　信治	3,000
中川　仁志	10,000
寺岡　みどり	3,000
舟入　36期 ¥38,000	
本台　美紀	1,000
田川　稔	2,000
黒田　寿恵	2,000
児玉　紀子	2,000
宮本　輝昭	2,000
中西　慶次	2,000
山本　秀子	2,000
小松　強	4,000
笹村　欣司	2,000
横山　良子	2,000
福島　由起子	2,000
原谷　智子	4,000
宮郷　真二	3,000
福場　純子	2,000
青山　裕	2,000
西村　泰徳	2,000
有志	2,000

氏名	金額
舟入　37期 ¥12,000	
山田　眞	2,000
小合　英男	2,000
本谷　健一	2,000
山田　文香	2,000
山本　武	2,000
新谷　益啓	2,000
舟入　38期 ¥14,021	
才峠　美穂	2,000
四方　有里	2,000
山本　哲也	2,000
渡邊　正美	3,000
藤中　宗一	3,000
山﨑　敦	2,021
舟入　39期 ¥17,000	
幾田　美佐子	3,000
新見　健二	2,000
河尻　毅	2,000
野村　浩樹	2,000
吉村　嘉子	3,000
佐々木　聡	2,000
幾田　美佐子	3,000
舟入　40期 ¥11,000	
長門　達也	3,000
横山　加代子	5,000
中村　由香	3,000
舟入　41期 ¥29,000	
戸谷　佳久	5,000
國原　崇洋	2,000
矢川　めぐみ	5,000
石原　靖大	10,000
香川　佳子	2,000
松原　裕二	5,000
舟入　42期 ¥17,000	
小川　曜子	3,000
木村　康隆	4,000
西丸　将史	5,000
秦　弥紀	2,000
丸橋　拓也	3,000
舟入　43期 ¥6,000	

2021年度　年会費納入状況

氏　名	金　額
森山　恵	2,000
鎌田　健吾	2,000
谷増　美穂子	2,000
舟入　44 期 ¥11,000	
三河　清美	2,000
戸林　英行	2,000
福田　光剛	5,000
津川　由香里	2,000
舟入　45 期 ¥13,000	
尾形　竜二	3,000
水口　隆博	2,000
日高　奈美恵	2,000
半田　貴美子	2,000
大下　あすか	4,000
舟入　46 期 ¥10,000	
新田　丈晴	2,000
齋藤　梨恵	2,000
白石　弥生	2,000
幸道　真理子	2,000
松浦　英史郎	2,000
舟入 47 期 ¥30,000	
舟入　48 期 ¥105,000	
岡﨑　信也	100,000
勝田　佐地子	5,000
舟入　49 期 ¥2,000	
山口　明彦	2,000
舟入　50 期 ¥7,000	
亀井　達矢	2,000
土手　臣	5,000
舟入　51 期 ¥8,000	
摩郡　恵介	2,000
大下　義弘	4,000
金澤　祐介	2,000
舟入　52 期 ¥3,000	
寒川　浩子	3,000

氏　名	金　額
舟入　53 期 ¥4,000	
吉田　彩子	2,000
森原　秀治	2,000
舟入　54 期 ¥14,000	
古峨　能喜	10,000
大町　正和	2,000
小西　翔大	2,000
舟入　55 期 ¥17,000	
中西　亘	5,000
峯松　愛由子	2,000
井上　美佳	2,000
中西　亘	6,000
田丸　真也	2,000
舟入　56 期 ¥10,000	
堀　聖太郎	10,000
舟入　57 期 ¥2,000	
大川　高司	2,000
舟入　58 期 ¥4,000	
清水　美佳	2,000
稲垣　龍一	2,000
舟入　59 期 ¥5,000	
稲生　逸人	1,000
溝上　翼	2,000
高下　志織	2,000
舟入　60 期 ¥10,000	
内藤　夏菜	2,000
吉田　史子	3,000
三上　詩織	2,000
三山　拓	3,000
舟入　62 期 ¥9,000	
森戸　美圭	2,000
西原　理佐子	2,000
唐田　祥宏	3,000
溝上　飛鳥	2,000

氏　名	金　額
舟入　63 期 ¥8,000	
細川　莉奈	2,000
プライス　梨奈	2,000
中上　奈苗	2,000
三宅　誠人	2,000

総　合　計
¥1,883,021

本年度もご支援いただき
ありがとうございました。

8 farm
代表　遠藤 暢彦
（47期）
島根県安来市下坂田町361-1
8farm8888@gmail.com

ギター弾き語りサロン サバレス
SABARES
生ギター（アコギ、クラギ）の弾き語りで
楽しく時間を過ごしませんか（PA・マイク×4）
高齢者いきいきポイント事業
週2回（木・日）の営業
10:00～18:00
河野 保雄（22期）
広島市南区青翠1丁目10-28　パラッツォ福木2F（県病院電停前）　Tel 090-3832-7207

しゃぶしゃぶ すきやき PAN
PM5:30～PM9:00
LUNCH（平日のみ）
AM11:30～PM2:00
定休日 / 木曜日
中村 幸絵（舟入46期）
〒733-0002 広島市西区楠木町1-15-7　TEL 082-233-4321

株式会社 サン・エクス
SAN-EX
岡田　典之（舟入33期）　小野　剛（舟入33期）
「お客様の機能充実に貢献する物流を提供する」
～信用・安全・確実・高効率・心を込めて～

株式会社 TomTak
ウェブサイト・ウェブシステム制作
代表取締役 毛利武雄（舟入 47 期）
〒730-0004 広島市中区東白島町 21-13 第 1 鈴川ビル 4F　082-555-9388

SANYO MEDIA
サンヨーメディア印刷株式会社
代表取締役 永田信治〔舟入35期〕広島市西区横川新町10-24
ダイレクトメール
本づくり
デザイン
etc.

Archi way
建築一筋を道に
有限会社 アーキウェイ
広島市中区吉島西３丁目１番５号
代表取締役　松田 俊一郎　（舟入２２期）

近くて便利
セブン-イレブン
広島並木通り店　舟入46期 卒業生
広島市中区袋町1-4 TEL 082-249-8500

人と比べない、わたしのよりよい妊娠・出産・育児を応援
あさ助産院　院長　伊藤（北谷）真美　（舟入55期）
産前・産後ケア、育児相談等　Instagram@asajosanin222

ソロモン動物病院
獣医師　渡辺　仁　（舟入36期）
〒731-0231　広島市安佐北区亀山7-22-20
TEL (082)847-3435

有限会社 オフィス西川　東広島市西条下見 5-8-17
代表取締役　西川　修（舟入33期）

医療法人
たに内科クリニック
TANI CLINIC Internal medicine & gastrointestinal
院長　谷　洋（舟入29期）
〒738-0042　広島県廿日市市地御前1丁目2-22
TEL：0829-20-3711　FAX：0829-20-3720　Home page：http://tani-clinic.jp/

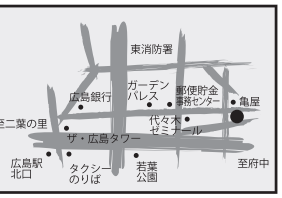
シール・ラベル印刷・箔押・浮出
株式会社 クニヤスシール
ひとつひとつ「想い」をカタチに
代表取締役　國保洋二（舟入47期）
シール・ラベル？
箔押って何？

雛人形　五月人形　盆提灯
株式会社　たむら人形　TEL 082-291-0457
広島市西区観音本町２丁目９-30　http://tamura-ningyou.jp/
井尻 卓壮（舟入27期）井尻（旧姓田村）智美（舟入29期）

さくらだ動物病院
獣医師　櫻田　晃（舟入37期）
〒732-0009　広島市東区戸坂千足一丁目6-17-1
TEL (082)229-6629

トーシン・広島補聴器センター
所長　田尾 英司　（舟入42期）
広島市南区的場町1-2-21　広島第一生命OSビルディング1階
TEL/082-553-9788　FAX/082-553-9791

処方せん・介護保険　サザン薬局
広島市西区南観音6丁目1-6 ドマーニタセイビル1階
TEL 292-7767　FAX 292-7791
今田哲生（舟入29期）

M PATISSERIE may パティスリーメイ
〒732-0053
広島市東区若草町1-15
TEL&FAX／082-261-4485
営業時間／10:00～19:00
定休日／月・火曜日
佐藤 志帆（舟入47期卒業生）


お魚料理専門店
美酒美肴 **はまる** 濱井 健吉(舟入49期)
〒730-0028 広島市中区流川町5-19 カサブランカビル1階 TEL 082-576-7859

古美術 御茶道具 **中村**
不要な御道具 相談ください。
舟入19期 中村久実子
〒730-0051 広島市中区大手町5丁目12-11 TEL(082)246-7962 携帯090-3370-2523

木の良さ生かしたエコ建材『エコムク』
造作材のオーダーメイド
ヒロシュウ株式会社
代表取締役 田中慎也(舟入33期)
〒731-1221 広島県山県郡北広島町今吉田252-1
TEL (0826) 85-1020 FAX (0826) 85-1021
URL http://www.hirosyu.co.jp
エコロジーとエコノミー ecomuku

素材のチカラを未来のタカラに
戸田工業株式会社
河内 邦博(26期) 田万里 耕作(29期) 大田 泰孝(30期)
恵古 博志(37期) 小山 陽介(37期) 角光 敏成(37期) 水口 博崇(40期)
上川 修平(59期) 盆子原 治己(65期) 横山 千晶(65期) 大段 美羽(68期)

不動産の仲介・売買・賃貸管理
広島県知事免許(3)第9759号
株式会社 ファーストスタイル
代表取締役 佐々木 一 Hajime Sasaki (舟入48期 サッカー部OB)
FIRST STYLE
〒733-0012 広島市西区中広町2丁目25-9-1F TEL (082)275-5081 FAX (082)275-5082 http://1ststyle-estate.com

アンチエイジングセンター11月開設予定
広島ステーションクリニック
消化器内科・内科
Tel 082-568-1007
〒732-0053 広島県広島市東区若草町11-2 グランアークテラス3F 石田 清隆(舟入30期)

◇新築工事 ◇リフォーム工事 ◇塗装・防水工事 ◇解体工事 ◇土木工事業
株式会社 フクナガ FUKUNAGA
広島県知事許可(特-1)第29139号 広島県知事許可(般-29)第29139号
〒733-0002 広島市西区楠木町1丁目13番16号
TEL(082)233-7544 FAX(082)233-7460

株式会社 **広島自動車ガラス**
代表取締役 平野 幸治(舟入36期)
〒733-0035 広島市西区南観音1丁目14-9 http://www.jigara.com
TEL 082-231-6776(代) FAX 082-291-5727

葵エンジニアリング株式会社
〒732-0057 広島市東区二葉の里1丁目4番15号
TEL(082)264-1181(代) FAX(082)264-1777 e-mail:info@aoieg.co.jp
代表取締役社長 上河内 裕司 (27期)

EX KeePer
江波日石 Let's江波口SS
〒730-0847
広島県広島市中区舟入南6丁目1-1
TEL:082-231-4560
FAX:082-232-0968
Mail:ebaeneos@googlegroups.com
月～土/7:00-20:00
日祝/8:00-19:00

訪問マッサージ
だんご治療院
寝たきり、歩行困難、ご自身で着替えや食事、入浴が困難、手足にマヒがある、関節が硬くなっている方、お気軽にご相談ください！ご自宅にあんまマッサージ師が伺って、施術いたします。健康保険を使いますのでリーズナブル。
舟入40期卒業生 堀川ボクダノピッチ雅人
お電話お待ちしております 070-8422-3131
無料体験券
「あかしやを見たり」と、お伝えください。

外国人の入国・在留・雇用・永住・帰化
行政書士 社会保険労務士 **岡 利至**(舟入33期)
岡事務所 〒730-0812 広島市中区加古町1-23-301 福地産業加古町ビル
TEL 082-543-5739 FAX082-543-5749
http://www.ne.jp/asahi/office/oka/

関西舟入22期会 例会毎月開催中
舟入22期の関西在住者で活動中。会員募集中！
三河・井尻・久保・来海・山村(富樫)・木村(久保田)
事務局:〒530-0012 大阪市北区芝田2-1-3 梅仙堂ビル4階
きまちアーキテクト(株)内
TEL:06-6372-7553 FAX:06-6372-7566
E-mail:cad@kimachi.net

電気工事設計施工
株式会社 **高野電気商会**
高野直子[旧姓:山下](舟入29期)
広島市中区東白島町8-14 TEL(082)221-3370

手袋・ヘルメット・安全靴・前掛・洗剤・ポリ袋・箒
吉岡産業株式会社
YOSIOKA
代表取締役 吉岡 逸夫(舟入16期)
〒730-0847 広島市中区舟入南3丁目18-16 電話(082)292-2227 FAX(082)292-2229

己に徹して人のために生きよう!!
山口牧場 FairWin Farm
山口 克也(舟入46期) 公子(旧姓:菅)(舟入45期)
MILK LAND Hokkaido
〒093-0508 北海道常呂郡佐呂間町知来253-27 TEL・FAX:01587-2-3630

宮本ピアノ教室 ～美しい音楽を奏でよう～
広島市東区牛田中2丁目
TEL 080-6268-9080
宮本 祥子(56期卒業生)

松岡 輝明(舟入39期)
〒733-0033 広島市西区観音本町1-18-10
☎(082)232-2377(代) FAX(082)292-0989
山城屋

舟入・市女同窓会
益々のご発展をお祈り申し上げます
市女23期一同

＊あなたのお肌の悩み相談室＊
大山皮ふ科クリニック
〒730-0017 広島市中区鉄砲町 3-1
TEL：082-221-1446
院長 横山寧恵
理事 船田奇岑（舟入 28 期卒業生）

診療時間と休診日							
診療時間＼曜日	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 [9:00~13:00]	○	○	○	休	○	○	休
午後 [15:00~18:00]	○	○	○	休	○	※○	休

予約優先（受付は終了30分前までです）※14:00〜17:00

舟入・市女同窓会
益々のご発展をお祈り申し上げます
市女 25 期一同

工業用ゴム製品
第一ゴム工業株式会社
広島市中区舟入本町7番2号
TEL(082)292-9755(代表) FAX(082)292-9780
小浦　由紀夫（舟入35期）

酒井文一税理士事務所
税理士 酒井文一　税理士 酒井朋子（舟入２９期）
〒730-0051 広島市中区大手町５丁目４－１７
TEL（０８２）－２４３－３６９１　FAX（０８２）－２４５－３１５２

手造りジャム **喫茶ジャンク** 230-1110
長東スイミングスクール 田中 実利（舟入5期） 田中 美樹（舟入34期）
広島市安佐南区長東4丁目6番33号　TEL（082）238-2220

舟入・市女同窓会
益々のご発展をお祈り申し上げます
舟入24期一同

中国運輸局長指定民間車検場 **東雲自動車株式会社**
代表取締役　宍戸 剛（舟入42期）
広島市西区商工センター8丁目10-36
TEL 082-277-4727（代）　FAX 082-277-4729

勝谷・小笠原クリニック
内科・脳神経外科
廿日市市地御前二丁目10-22
☎ (0829) 36-0262
院長　小笠原英敬（27期）

東間司法書士事務所
司法書士 **東間　那緒**（舟入・市女58期卒業生）
〒730-0012 広島市中区上八丁堀7-20 庁舎前ビル301号室
TEL：082-223-0076 FAX：082-228-0500 携帯：090-5262-5434
E-mail：touma-nao@star.ocn.ne.jp

森田皮膚科医院
院長　森　田　健　司（舟入 21 期）
〒730-0856 広島市中区河原町10番1号 ☎(082)231-3031(FAX兼用)
P 駐車場あり ―往診応需―

内外消毒株式会社
有害生物防除業（56ね 第5005号）　貯水槽清掃業（08貯第4219号）
代表取締役 堺　雅秋（舟入29期）
〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目3番25号
TEL（082）271-6804 FAX（082）271-6829
E-mail：naigaisk@themis.ocn.ne.jp

懐石・会席・法要・折詰・会食・行楽・季節・給食・各種お弁当　お気軽にお問い合わせください。
株式会社 千鳥
〒733-0833 広島市西区商工センター7-3-48
TEL:(082)277-8611 FAX:(082)277-8617
ホームページ http://www.chidori.gr.jp/
寺本 早苗（舟入45期）

吸水性土のう
アクアブロック
製造元 NISSUI CHEMICAL INDUSTRIES CO.,LTD.
日水化学工業株式会社
〒730-0813 広島市中区住吉町19番12号
小藤智也　舟入47期卒業生　TEL (082)247-3325 FAX (082)247-3326

おかげさまで　創業76年
住宅設備機器５年保証・設計事務所 Liberista・建物診断 TATEMONO DOCK
http://www.sokenkogyo.co.jp
総合建設業　一級建築士事務所
〒730-0851 広島市中区榎町2-14
TEL (082) 292-3281　FAX (082) 292-1569
創建工業株式会社
代表取締役 鵜飼興治（舟入第11期生）

循環器科 ・ 胃腸器科 ・ アレルギー科
堀江内科小児科医院
院長 堀江 正憲
広島市安佐南区祇園二丁目22番28号（安神社内）
（旧国道上祇園バス停前）　電話 874-0071

株式会社大崎水産
Osaki Suisan Co., Ltd.
大崎 高志（舟入50期）
広島市西区草津港一丁目9番39号
TEL:082-277-1291
FAX:082-277-1461
URL:http://www.osakisuisan.com

株式会社 末広運送
SUEHIRO
中村 文昭（舟入53期）
本 社 〒730-0843 広島市中区舟入本町15番23号 TEL 082-296-8888 FAX 082-233-3161
五月ヶ丘営業所 〒731-5102 広島市佐伯区五日市町石内6088 TEL 082-941-3232 FAX 082-941-2150

環境調査・分析、作業環境測定、建物・土壌調査
環境アセスメント、受託試験、材料調査等

『アスベスト分析』は当社へ

株式会社
アサヒテクノリサーチ

〒739-0622 広島県大竹市晴海2丁目10番22号
TEL (0827)59-1800
専務執行役員　伴丈　修（33期）

よりよい未来へ

株式会社 アップル建設

広島県知事許可(特-2)第27775号
宅地建物取引業 広島県知事(2)第10620号

代表取締役　泊野（とまりの）　忠　（舟入19期）

ABLE
PERFECT
PERFORM
LIBERTY
ENGINEER

〒731-3165　広島市安佐南区伴中央6丁目35番6号
TEL　(082)811-9108
FAX　(082)811-9118
E-mail　apple2-co@cap.ocn.ne.jp

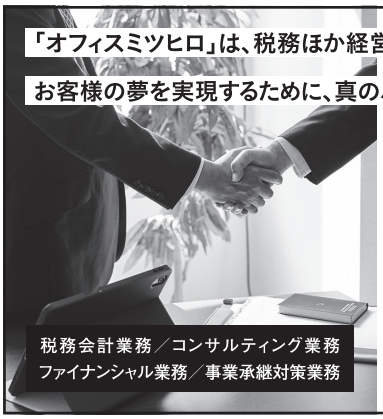
印刷のプロとしての誇りをもって造り上げる高品質の印刷物

株式会社 インパルスコーポレーション

本社・安佐南一般印刷工場
〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目16番27号
TEL(082)878-6000(代)　FAX(082)872-1664
E-mail：impulse1@imp-h.co.jp
本社・広島事務所／配送センター／安佐輪転工場／東京支店
東広島営業所／岩国営業所　URL：https://imp-h.co.jp

たいせつにしますプライバシー
24000277

Printing & Planning
impulse
corporation



「オフィスミツヒロ」は、税務ほか経営のあらゆる局面をサポート。
お客様の夢を実現するために、真のパートナーシップをめざします。

税務会計業務／コンサルティング業務
ファイナンシャル業務／事業承継対策業務

あなたの経営羅針盤
Office Mitsuhiro

株式会社 オフィスミツヒロ
光廣税務会計事務所

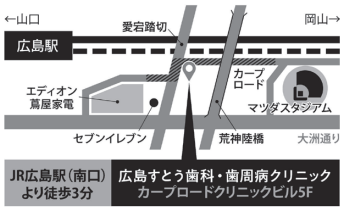
〒730-0801 広島市中区寺町5番20号
Tel.082-294-5000　Fax.082-294-5007
www.office-m.co.jp

広島すとう歯科・歯周病クリニック

日本歯周病学会　歯周病専門医

院長　周藤　巧　(舟入56期)

副院長　周藤　景子　(舟入56期　旧姓 高山)



広島市南区猿猴橋町6-34-1
カープロードクリニックビル5F
TEL 082-567-8020
FAX 082-567-8888

Web
https://www.hiroshima-suto-dc-perio.com

株式会社 エル・コ
企画マーケティングカンパニー

西広島タイムス
おかげさまで創刊35周年

WEB

FM 日市 HATSUKAICHI 76.1MHz

西広島タイムス Presents
えるこちゃん Times
毎週(金)11:00～11:30

代表取締役 沖野有紗(舟入36期)

印刷事業部 ☎082-277-5011　西広島タイムス事業部 ☎082-277-1145
〒733-8675 広島市西区商工センター7丁目5-17　http://www.l-co.co.jp　エル・コ　検索

最適環境づくり・人づくり・国づくり

株式会社オオケンは1年365日24時間
最適環境を提供するビル総合管理集団です

SINCE2003
I-CoSS
Infection Control Support System

I-CoSS(アイコス)に基づくクレンリネス業務等により建物を
MaintenanceからSustenanceに導きます

株式会社オオケン
http://www.oken-co.jp

OKEN

本社/広島市南区松川町5-9食糧会館ビル　TEL 082-263-1355
東京支店/港区赤坂9丁目6-26ｱｵﾝﾃﾞ六本木ﾋﾞﾙ　TEL 03-3403-0405

大中　恒男（舟入 17 期）　松本　俊幸（舟入 17 期）

医療法人ひまわり会桐陽台医院
桐陽台医院居宅介護支援事業所
デイサービスあゆみ

玉 田 憲 勲

〒731-0212
広島市安佐北区三入東1丁目30-21
TEL (082) 818-1116
FAX (082) 818-1120

全ての病院の処方せんを受け付けております

広島市の調剤薬局
FINE PLUS

楠木プラス薬局	まえだ薬局 三篠北町店	まえだ薬局 西原店	祇園プラス薬局
広島市西区楠木町 4-16-19 ☎082-509-3388	広島市西区三篠北町 19-2 イケダビル 1F ☎082-509-3280	広島市安佐南区西原 1-25-39-4 ☎082-850-0731	広島市安佐南区祇園 3-12-12-1 ☎082-225-7158

LINEを使った調剤予約システムを導入!!
待ち時間を大幅に短縮できるので感染予防にもなり、大変好評頂いております。
お友達追加後すぐに利用できます

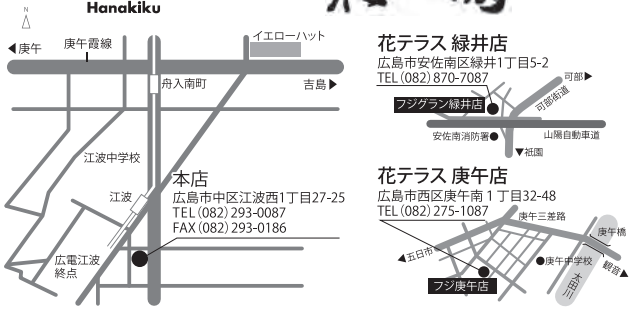
国土交通大臣(4)第6799号　(公社)広島県宅地建物取引業協会会員
ランドクリエイト株式会社
代表取締役　藤野 強

本　社
〒730-0824　広島市中区吉島新町二丁目34番15号
TEL:082-555-2266　FAX:082-555-2267
東京支店
〒106-0032　東京都港区六本木7丁目17番22号902号室
TEL:03-5414-2266　FAX:03-5414-2260

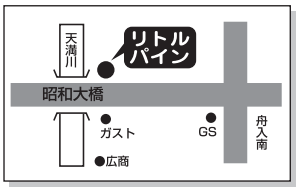
一久保法律事務所
「相続、交通事故、離婚、刑事事件、企業法務など、何でもご相談ください。」

弁護士　一久保　直也
(舟入54期　陸上競技部)
〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀6－7 チュリス八丁堀 502号
TEL 082-225-7560　FAX 082-225-7561
e-meil n.ichikubo@gmail.com　HP hiroshima-lawer.jp

Hiroshima Hanakiku
株式会社 花菊



贈る心を託してお花の贈りもの… ◆地方発送・市内発送承ります。
花束・アレンジメント・観葉植物・鉢物
花野 リトルパイン
広島市中区舟入南3丁目18-12
Tel 082-234-8729
営業時間/AM9:00～PM5:00
日曜日は午前中のみ
舟入36期　小松　強
(讃岐)



OTAFUKU
本格鉄板で広島お好み焼づくりを体験!
＼JR 広島駅直結! お好み焼体験スタジオ／
OKOSTA
広島で、食べる美味しさと、作る楽しみを。
ご家族や友人との思い出の1枚に、広島お好み焼を一緒に焼きませんか。

お問い合わせ先 082-207-1277　メニューなど詳細はWebをチェック!　オコスタ

うちにきんさい!!
独立開業支援、成長戦略支援、相続対策・相続税申告
西区庚午南出身、同期が就職するなか、就職しないまま大学卒業。幸い公認会計士の試験に受かり、大手監査法人に就職し13年勤務。実家は商売をやっており長男なので広島に帰らず、東京でゼロから独立開業し、30年。お陰様でスタッフ50名以上の事務所になりました。
東京で開業されたい方、経営者として頑張っておられる方、応援させていただきます。

Your smile is our happiness
ミネルバ税理士法人　代表社員　上田曽太郎(舟入25期)
〒141-0032　東京都品川区大崎5-1-11
住友生命五反田ビル10階11階
TEL.03-3491-4836　Fax.03-3491-4837
URL http://minerva-tax.jp

土木工事・設計施工監理　広島県知事許可(特-2)第16954号

KIDO

貴土建設有限会社

代表取締役　金子　明広（舟入42期）

〒731-0144　広島市安佐南区高取北4丁目38-12
TEL 082-872-3053　　FAX 082-830-3781
E-mail　kido-kensetsu@ab.auone-net.jp

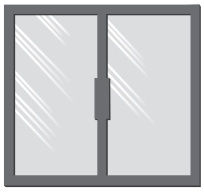
ガラス交換で
暑さ対策！省エネ効果！

快適なくらしに奉仕する

株式会社 橋本硝子店

橋本 光正（舟入26期 サッカー部OB）

〒731-0101 広島市安佐南区八木8丁目6-7
TEL 082-873-5111 FAX 082-830-2887
http:www.hashimoto-glass.jp/



お客様の未来と共に

広電建設株式会社

土木・建築・建築設備・住宅　不動産売買・不動産仲介

取締役相談役　宮川 裕壮（22 期卒）

ISO 9001　ISO 14001　MS JAB　CM038

〒730-0053 広島市中区東千田町 2 丁目 9-57
TEL082-243-7110　FAX082-243-7199

学校法人 古沢学園　https://www.hcu.ac.jp

広島都市学園大学

Hiroshima Cosmopolitan University（HCU）

［宇品キャンパス］　広島市南区宇品西5-13-18　Tel(082)250-1133
健康科学部　看護学科
子ども教育学部　子ども教育学科
●小学校教育コース
●初等教育コース
●保育・幼児教育コース
●特別支援教育コース

［西風新都キャンパス］　広島市安佐南区大塚東3-2-1　Tel(082)849-6883
健康科学部 リハビリテーション学科　理学療法学専攻　作業療法学専攻
大学院 保健学研究科
言語聴覚専攻科 大卒者等対象 2年制

都市学園大グループ　https://www.furusawa.com
広島Law&Business専門学校
専門学校 福祉リソースカレッジ広島
広島製菓専門学校
専門学校 広島自動車大学校
広島医療保健専門学校
専門学校 広島工学院大学校

学校法人 古沢学園 本部（広島Law&Business専門学校 内）
広島市中区中島町9番11号　Tel (082) 247-3700　Fax (082) 242-0983

人間と自然を考える

地球の未来を真剣に考え、
人々が安全にいきいきと暮らせる
地域づくりをめざします。

株式会社荒谷建設コンサルタント

代表取締役会長　荒谷壽一（舟入 16 期）
代表取締役社長　荒谷悦嗣
〒730-0833 広島市中区江波本町 4 番 22 号
Tel.(082)292-5481（代）Fax.(082)294-3575

風雅謹呈

風を感じ、季節を愛でる。
美しい日本の、
美しい和菓子。
ゆたかな味わいは
心を結び
笑顔を咲かせます。

「本物のおいしさを
お客様に」
大正八年の創業以来
変わらぬ基本です。

おかげさまで百周年

御菓子所 高木

いつも、いつまでも、いいものを

代表取締役　加藤　博基（舟入32期）

●本社工場
広島市西区商工センター7丁目1-10　☎082-277-8011

●十日市本店
広島市中区十日市町1丁目4-26　☎082-231-2121

ニッポンの窓をよくしたい　MADO ショップ

三協立山アルミのリフォームバック　一新助家（いっしんたすけ）

丸子硝子株式会社

MARUKO GLASS

代表取締役 丸子潤一郎（舟入37期）
〒730-0824 広島市中区吉島新町2丁目4番9号
フリーアクセス 0800-200-0525　FAX（082）244-1134
https://www.maruko-g.jp/

nagomi リハビリデイサービスnagomi

www.my-nagomi.com

中区吉島店
TEL 082-546-0753　FAX 082-546-1753
E-mail: nakakuyoshijima@my-nagomi.com

南区出汐店
TEL 082-250-0753　FAX 082-250-0754
E-mail: minamikudeshio@my-nagomi.com

西区己斐店
TEL 082-507-0753　FAX 082-507-1753
E-mail: nishikukoi@my-nagomi.com

代表者 丸子（まるこ）　潤一郎（じゅんいちろう）

安心と便利をお約束。
広セレは家族葬も家族想。

スマホで ホームページを見るならこちらから

串戸　廿日市、佐伯区方面ならおまかせ　P 250台

廿日市葬祭会館

廿日市市串戸1丁目7-20　TEL0829-32-3343

広島東区　広島駅新幹線口より徒歩5分の家族葬ホール

ライフメモリアルホール

広島市東区光町2丁目5-8　TEL082-568-1194

スマホで 簡単会員入会は こちらから

東洋観光グループ　広島セレモニー株式会社　0120-32-4949　24時間 年中無休

［ホームページ］http：//www.h-ceremony.jp/　広島セレモニー　検索

スマホやご自宅のPCで、いつでもどこでも広島セレモニーの式場が見学できる
「バーチャルツアー」を設置しました。

住吉石油株式会社
(ENEOS 舟入SS)

取締役専務
樽本 聡史（舟入53期）

広島市中区舟入川口町９－14
TEL 082-231-5765 FAX 082-231-1879
Email：sumiyoshi-sekiyu@fancy.ocn.ne.jp

給油・洗車・メンテナンス
何でもお任せ！

舟入高校に一番近い
サービスステーション☆

ウエマン
粉の道90年
品質で奉仕する
おいしい料理は良い材料から！
きな粉 青きな粉 だんごの粉 パン粉 各種製菓材料
株式会社 上万糧食製粉所
広島市安佐南区伴南二丁目5番19-13
TEL (代)(082)849-5783 FAX(082)849-5790
〔市女25期 上 野 美智子〕

西日本ヒルコン株式会社
代表取締役 水 田 亮（30期生）
〒730-0004 広島市中区東白島町12番26号
電話（082）228－4930(代) FAX（082）228－4931
E-mail：hirukon@nifty.com

www.nakagawa.or.jp
NAKAGAWA CLINIC
医療法人
中川産科婦人科
広島市中区本川町 2-1-16
TEL:(082)231-2832
院長 中川 仁志（舟入35期）

LPガス・住宅設備・各種木炭商品
日の丸産業株式会社
代表取締役社長 河尻 毅（舟入39期）
本社／広島市南区上東雲町17-7
Tel (082)281-4291

初代 広島市『ザ・広島ブランド 味わいの一品』認定
広島湾 似島 にのしま
堀口のかき
生かき養殖販売
元祖 堀口海産 株式会社
地方発送承ります
〒734-0017 広島市南区似島町字信谷5160
TEL：082-259-2366 FAX：082-259-2388
e-mail：kaki21@crest.ocn.ne.jp
http://www.horiguchi-no-kaki.com/
「あなたの真心 おいしさでお届けします」
代表取締役 堀口 照幸（舟入18期）

TAMARU
WOOD
the best eco material
田 丸 直 文（舟入15期）
田丸木材工業株式会社
広島県廿日市市木材港北9-30 〒738-0021
Tel 0829-31-2400 Fax 0829-32-6880

要支援1・2から
要介護1までの方 対象
●ご家族の入院などにより、ひとり住まいが不安な方
●ご同居家族が長期旅行（出張）などで不安な方
●夏と冬の間だけご利用されたい方

メリィハウス西風新都の4階は健康維持やリハビリ強化をご希望される方をお迎えするフロアです。
長期のご入居はもちろん、1泊からの宿泊も可能です。

介護付きホーム（介護付有料老人ホーム）・住宅型有料老人ホーム
メリィハウス 西風新都
見学・相談のお問い合わせは
0120-468-800
〒731-3167 広島市安佐南区大塚西 3-2-9 ※恐れ入りますが、ガイダンスに従って番号②を押してください。

広島市高等女学校　校歌

桧山権六 作詞
永井幸次 作曲

一、文の林にわけ入りし
我が学びやの乙女等は
朝な夕なに父母を
しのびまつりて励みなん

二、かたみにまじらう友垣は
皆はらからと睦びあい
只一筋にいそしみて
学びのわざを終へむかな

三、三篠の川の水のごと
清き心を養ひて
濁りにそまず一向に
誠の道にすすみなむ

四、二葉の山の松のごと
緑の色も常磐なる
操守りて永久に
婦女の鏡とならむかな

舟入高等学校　生徒の歌

原　徹 作詞
岡本真一郎 作曲

一、若きいのち　集い寄りて
美しき　自由の園に
吾ら仰ぐ　高き理想
いざゆかん　いざゆかん
我がゆくて　きわまりしらず

二、みどりもえて　のぞみあふる
アカシヤの　学び舎のまど
吾ら立ちて　励み進む
いざゆかん　いざゆかん
我がゆくて　きわまりしらず

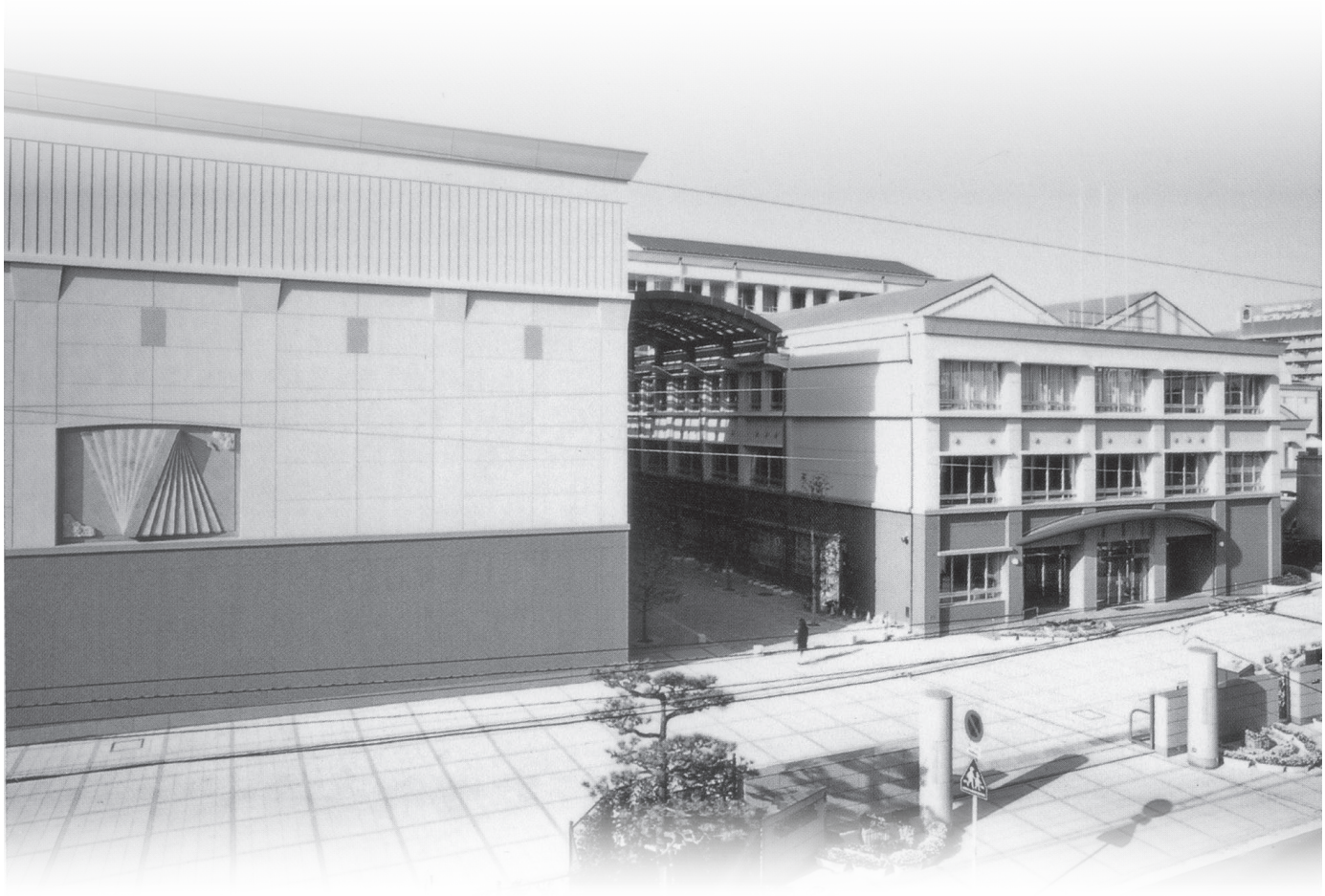
三、とこしえに　栄光かがやく
誇りあり　そびゆる甍
吾ら母校の　名をば讃う
いざゆかん　いざゆかん
我がゆくて　きわまりしらず

舟入高等学校　校歌

大原　御耶雄　作詞
安部　幸明　作曲

一、アカシヤに光あり
世紀の光　若き日よ
清らかに　眉をあげ
たゆみなく　われらは
真理にいきよう
ほこりあり　英気あり
そそりたつ　われらの校舎
紫の旗　われらの旗

二、アカシヤに望あり
世紀の望　若き日よ
たかぶらず　手をとって
ひとすじに　われらは
理想にいきよう
歓喜あり　平和あり
そそりたつ　われらの校舎
紫の旗　われらの旗



住所や連絡先が変更した時は、
変更届を同窓会事務局までご連絡をお願いします。

FAX

期	名　　前
	ふりがな

変更前	住　　所	〒
変更後	住　　所	〒
	電話番号	
	E-mail	

連　　絡　　先

舟入・市女同窓会事務局　TEL/FAX：082-532-9633
E-mail：funairi-ichijo-dosokai@diamond.broba.cc
毎週月・金（祝日を除く）の13：00～17：00まで事務局員がいます。

あとがき

入 56 期　●●●●

舟入・市女同窓会会報 vol.52
あかしや 2022
2022年（令和4年●月●日）

■ 発行／広島市高等女学校・広島市立舟入高等学校同窓会
〒730-0847　広島市中区舟入南1丁目4-4　舟入高校内　TEL 082-532-9633
■ 製作・印刷／株式会社 インパルスコーポレーション
〒731-0141　広島市安佐南区相田1丁目16-27　TEL 082-878-6000
■ 表紙デザイン／●●●●●●●●●●●●●●●●